

平成31年度

国土交通省関係予算概要

(九州地方整備局関連)

— 記者発表資料 —

参考資料

- ◇ 河川事業関係 ……P 1
- ◇ 道路事業関係 ……P 26
- ◇ 港湾・空港事業関係 ……P 41
- ◇ 都市・住宅事業関係 ……P 61
- ◇ 官庁営繕事業関係 ……P 64

平成31年3月29日

国土交通省九州地方整備局

河川事業関係

遠賀川直方市街部堤防整備事業(直方地区)【直轄】

新規

河川-1

のおがた

■遠賀川直方市街部堤防整備事業 (福岡県直方市)

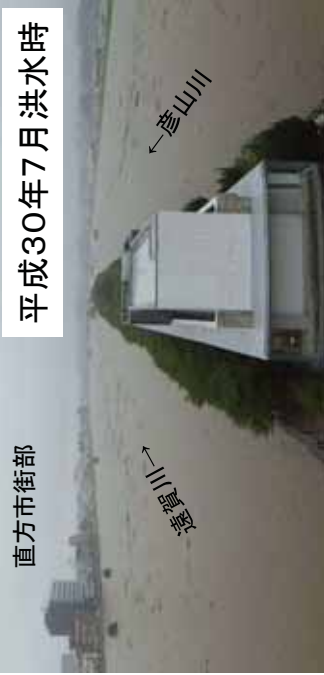
のおがた

- 遠賀川中流部では、近年平成21年、平成22年、平成24年において、基準地点「日の出橋」において既往最高水位を更新する大規模な洪水が発生しており、平成30年には更に、それまでの既往最高水位を更新した。
- 当該区間は一連で堤防高が不足しているため、堤防整備を実施することにより整備計画流量を安全に流下させる。

位置図



直方市街部

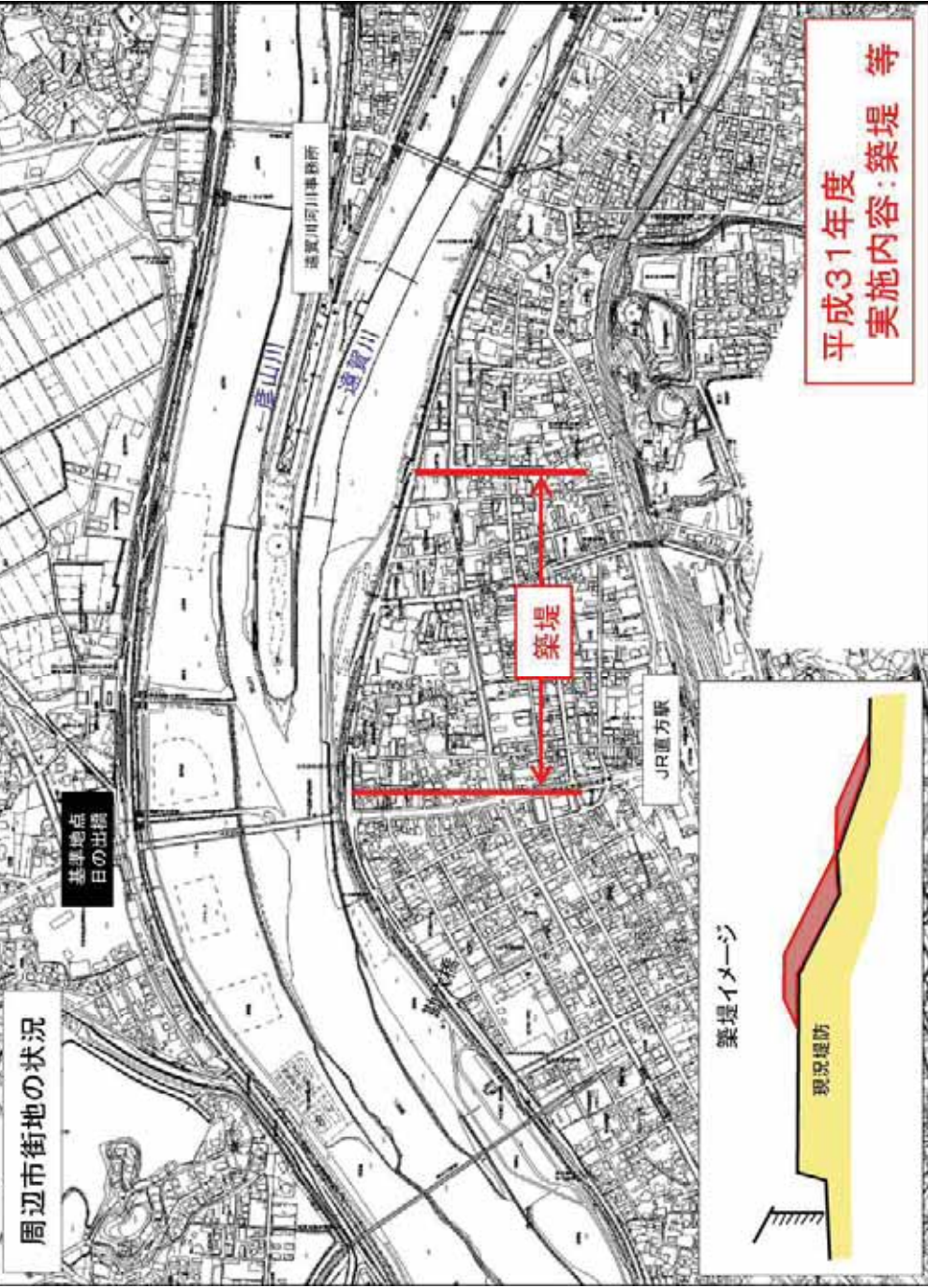


平成30年7月洪水時

直方市街部



平常時



平成31年度
実施内容: 築堤 等

矢部川総合水系環境整備事業【直轄】

新規

河川-2

■ 船小屋地区水辺整備事業

○ 近年、矢部川流域では、県営筑後広域公園（整備中）や九州新幹線新船小屋駅の開設、川の駅船小屋恋ぼたのオープンなど観光振興の気運が高まっている。一方、かつて水浴場として賑わっていた船小屋地区（筑後市・みやま市）の水辺は賑わいが失われている。

○ 矢部川では「船小屋地区かわまちづくり」が登録されており、水辺整備により、まちと矢部川が一体となった空間形成を行い、船小屋地区全体の水辺の賑わいを創出を目指す。国土交通省において、河川利用上の安全性を高めるため、高水敷整正、堤防緩傾斜化等の整備を実施。

位置図



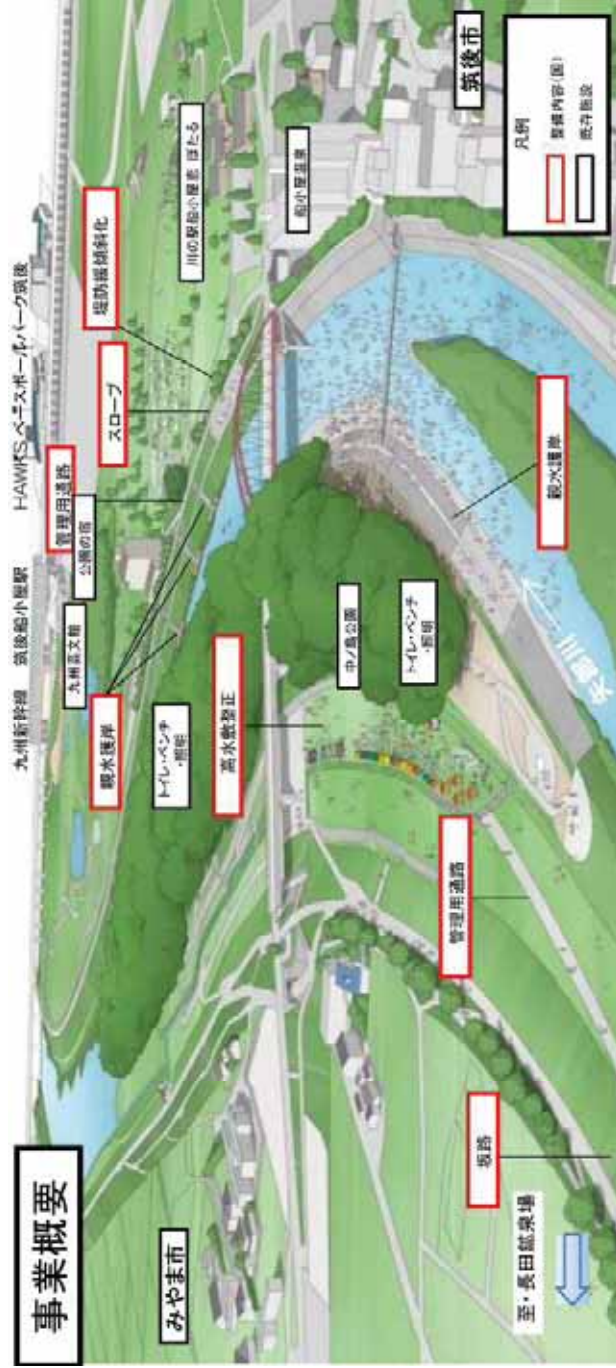
事業箇所

事業の効果

隣接する筑後広域公園等の周辺施設と一体となつた賑わいのある水辺空間が創出され、観光振興と地域の活性化が図られる。

**平成31年度
実施内容：測量・設計、高水敷整正**

事業概要



船小屋地区のかつての賑わい(昭和30年頃)

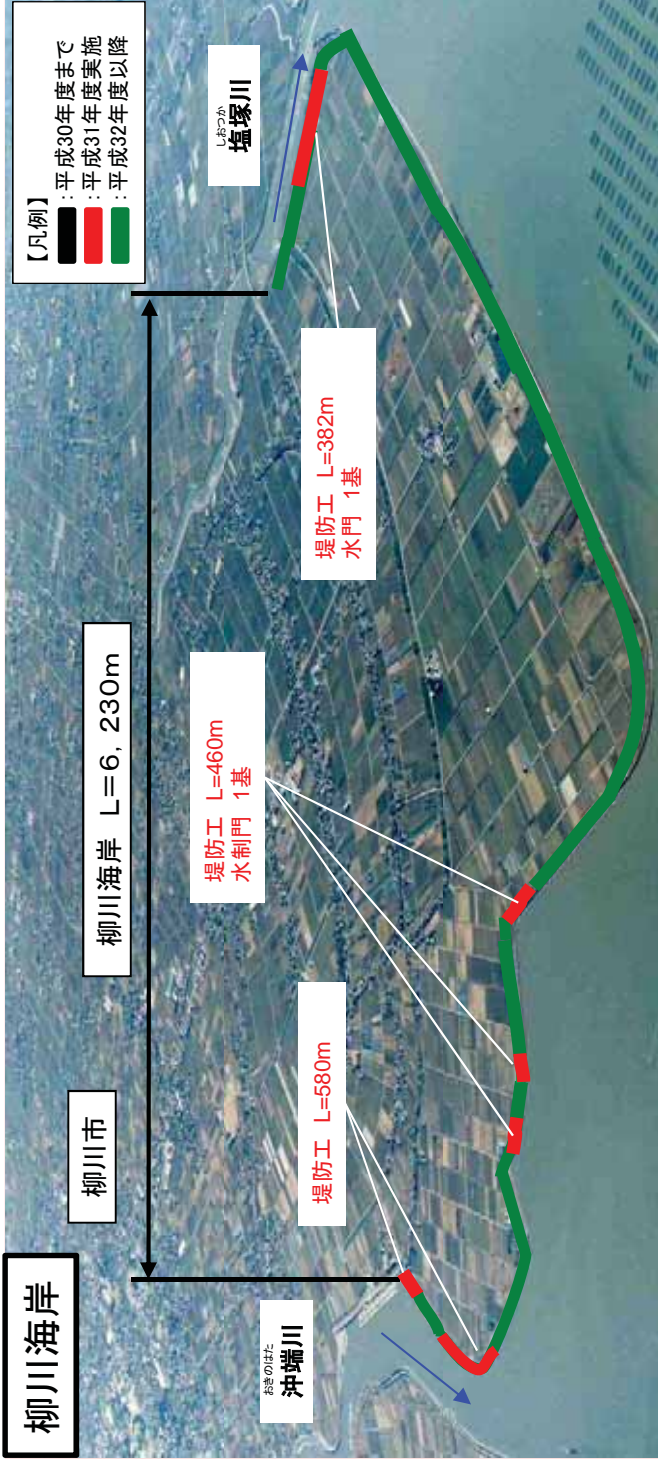
平成30年9月24日に賑わいづくりの社会実験を実施し、延べ3000人以上が参加

柳川海岸 海岸保全施設整備連携事業【補助】

新規 河川-3

■柳川海岸 海岸保全施設整備連携事業（柳川市）

○大規模地震や高潮の危険性が高く重要な背後地を抱える柳川海岸において、海岸堤防等の整備を河川改修と連携して実施し、高潮対策等を計画的・集中的に推進することで早期に地域的安全性の向上を図る。



○計画策定主体 福岡県

○平成31年度当初配分額
事業費 600百万円

○事業内容

重要な背後地を抱え、堤防等の高さが不足している海岸で、堤防かさ上げ等の整備により被害の防止を図る。

○事業効果

柳川海岸において、隣接する河川の整備と連携して計画的・集中的に堤防嵩上げ等を行い、早期に背後地の浸水被害からの防護を図る。



御笠川水系高尾川床上浸水対策緊急事業【補助】

完成 河川-4

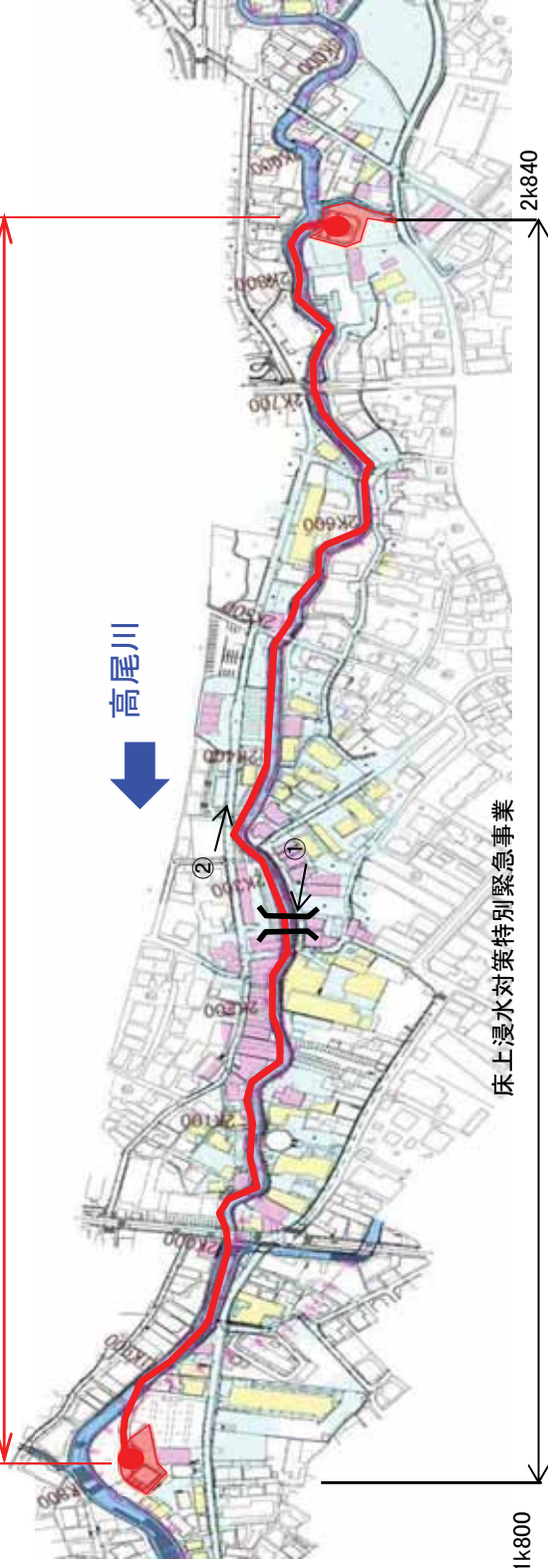
■御笠川水系高尾川床上浸水対策緊急事業（筑紫野市）

○平成26年8月22日豪雨によって、福岡県太宰府市を中心に記録的な大雨となり、高尾川中・下流部において床上浸水46戸・床上浸水46戸の甚大な被害が発生し早期に洪水被害の軽減を図るため、平成27年度より床上浸水対策特別緊急事業を進めており、平成31年度完成予定。

位置図



H31年度実施内容:
地下河川(シールド工)、流入・流出施設工



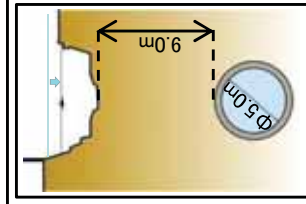
浸水戸数

出水年月日	浸水家屋数(戸)		
	床上	床下	合計
H21.7.17~30	79	29	108
H22.7.8~17	35	36	71
H24.7.10~23	16	4	20
H26.8.22	46	46	92
計	176	115	291

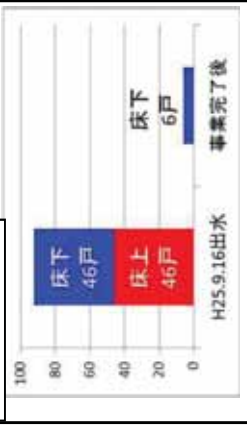
被害状況



事業実施による水位低下



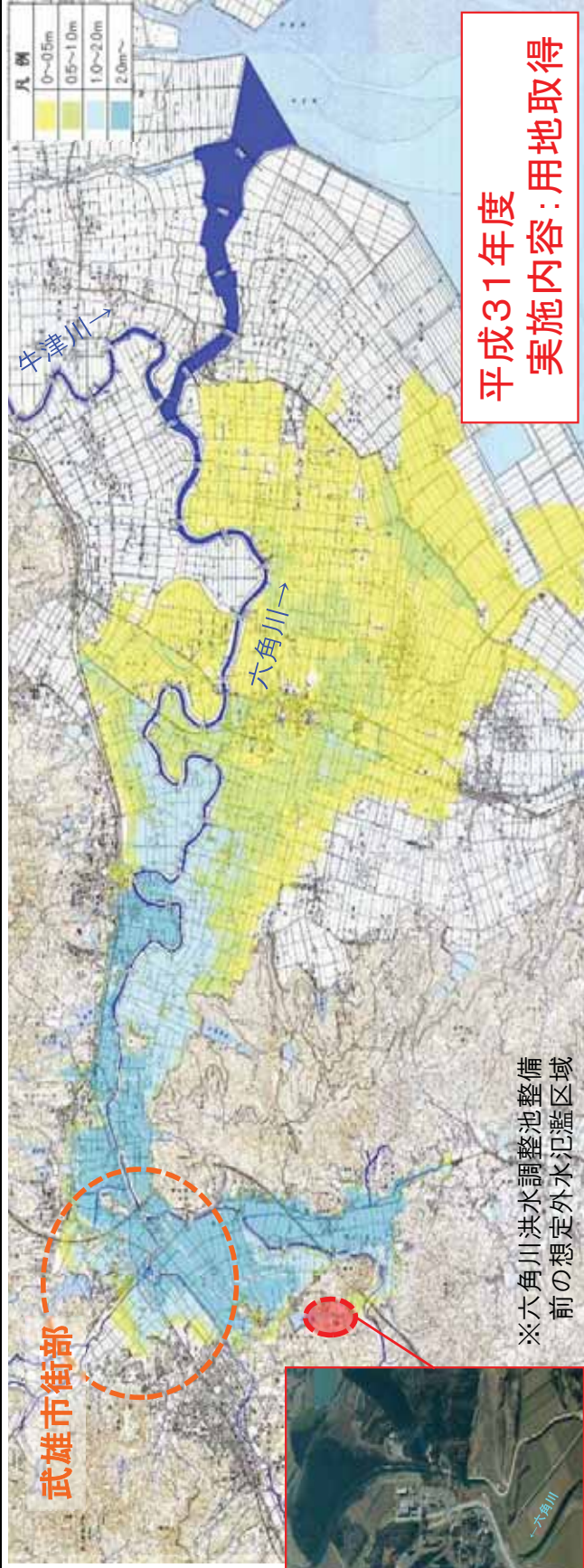
事業効果



六角川低平地対策事業(六角川洪水調整池整備)(溝ノ上地区)【直轄】

ろっかくがわ
■六角川低平地対策事業 (佐賀県武雄市)

たけお
○六角川については、堤防が概ね完成しているが、危険水位を超える出水が頻発しており、大規模氾濫による災害リスクが高まっている。
○六角川洪水調整池を整備することで、洪水時の河道流量を低減し治水安全度の向上を図る。



平成31年度
実施内容:用地取得

※六角川洪水調整池整備
前の想定外水氾濫区域



平成21年7月浸水状況 (武雄市)



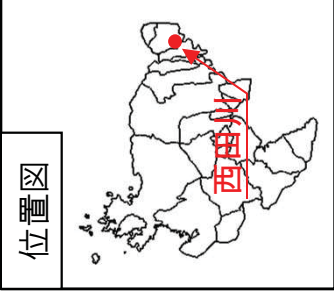
平成30年7月堤防越水状況 (武雄市)



筑後川水系西田川大規模特定河川事業【補助】

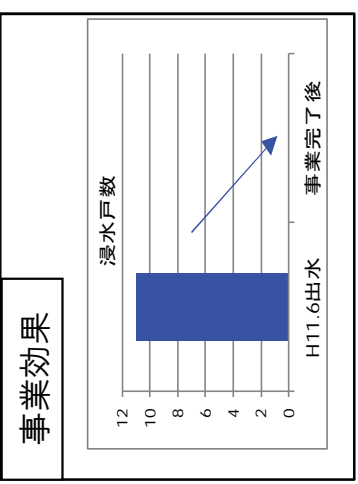
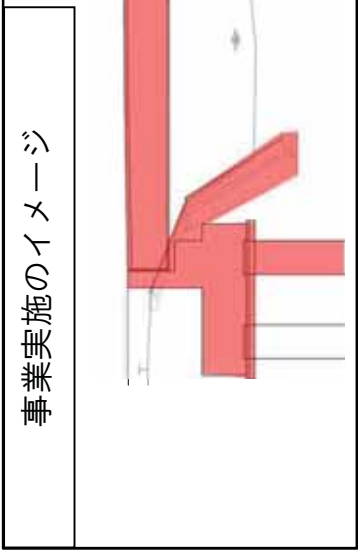
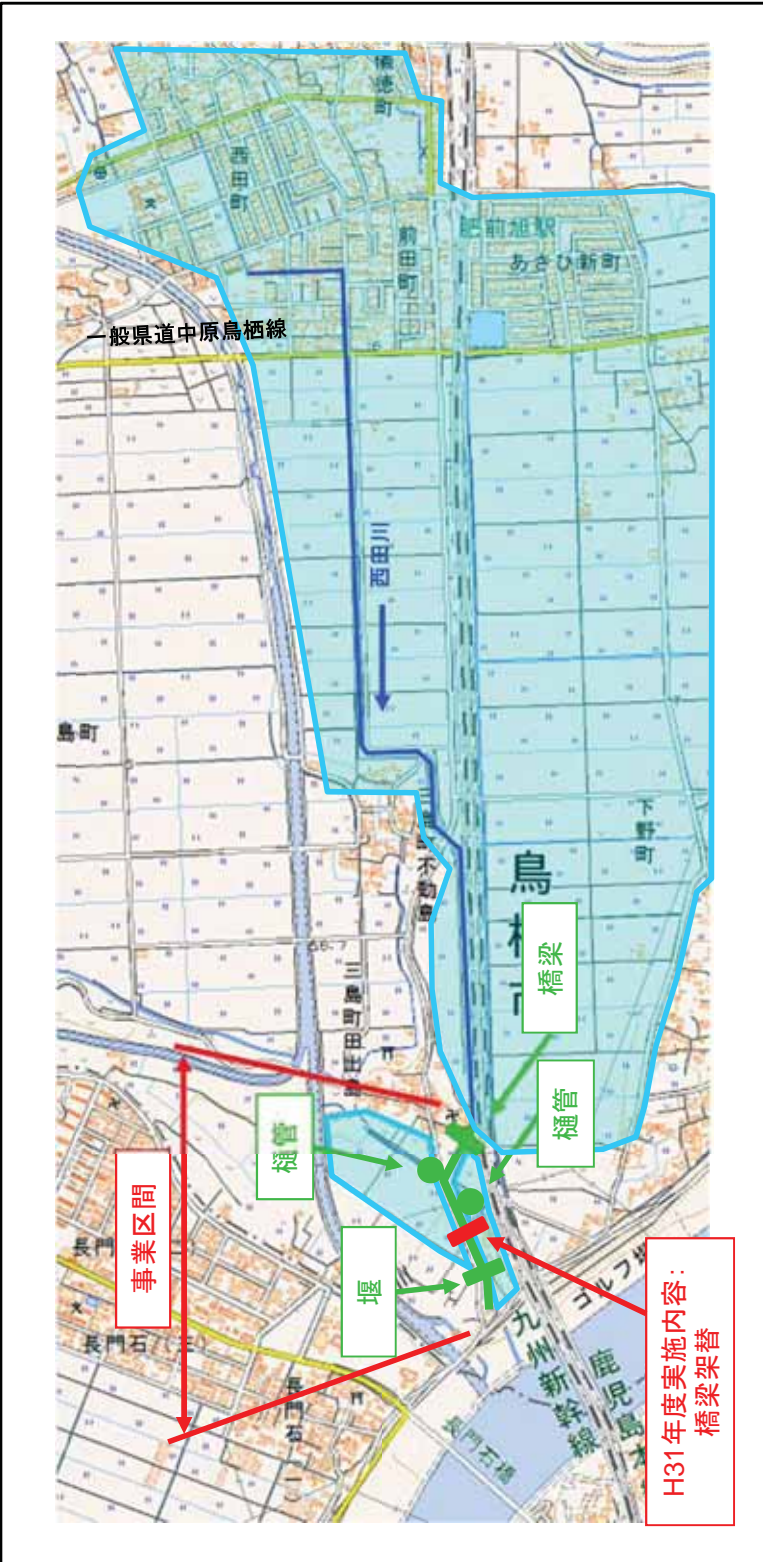
新規 河川-6

■筑後川水系西田川大規模特定河川事業（鳥栖市）
 ○筑後川水系西田川は、鳥栖市の住宅密集地を流下しており、1号橋などが支障となって平成11年豪雨による洪水等で甚大な被害が発生した。このため大規模特定河川事業により、橋梁の架替等を集中的に実施し、治水安全度の向上を図る。



浸水戸数

浸水戸数	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	浸水面積 (ha)
S11.6.29出水	0	11	11.0
H13.7.12出水	1	1	14.9



城原川ダム建設事業

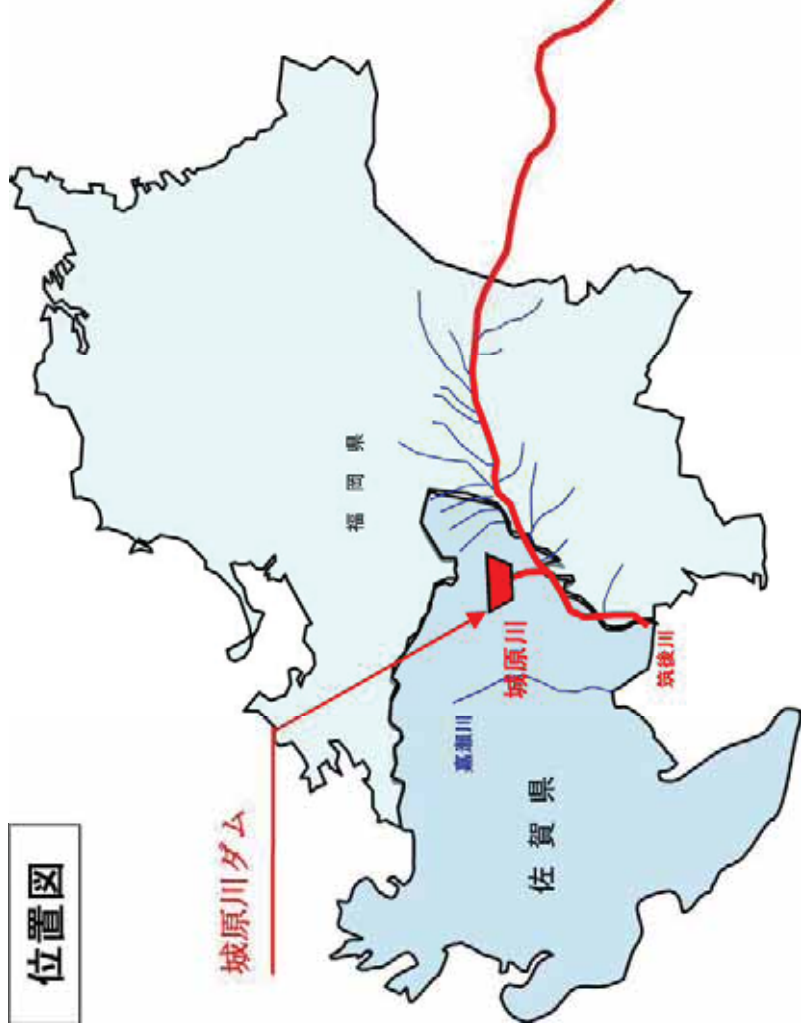
■事業概要

- 場所 佐賀県神埼市(筑後川水系城原川)
かんさきし ちくごかわ じょうほるかかわ
- 目的 洪水調節
- 諸元 堤高:約60m 総貯水容量:約3,550千m³
- 経緯 昭和54年度 実施計画調査着手
平成30年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、城原川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。
- ◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

■平成31年度実施内容

本体関連の調査・設計、付替道路設計等

位置図



城原川ダム完成イメージ



郡川水系郡川大規模特定河川事業【補助】

新規 河川-8

■郡川水系郡川大規模特定河川事業（大村市）

○郡川水系郡川は、昭和37年3月に萱瀬ダムが完成するもの、昭和51年9月に当地方を襲った台風により、下流において床下1,640戸、床上浸水389戸、家屋の全半壊82戸、死者4名、田畑冠水等甚大な被害を出した。このため大規模特定河川事業により、JR橋の架替を集中的に実施し、治水安全度の向上を図る。

位置図



被害状況

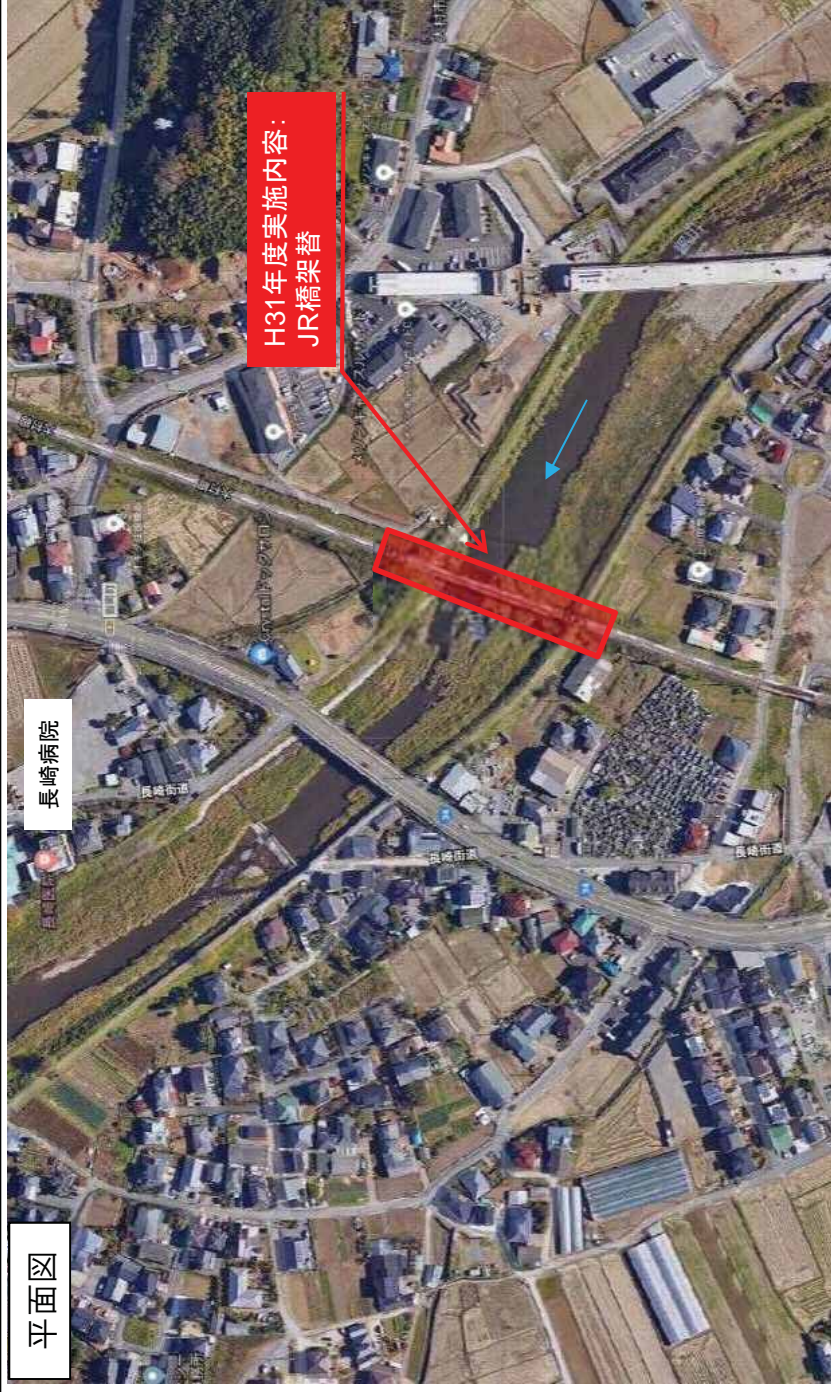


平成2年7月 出水状況

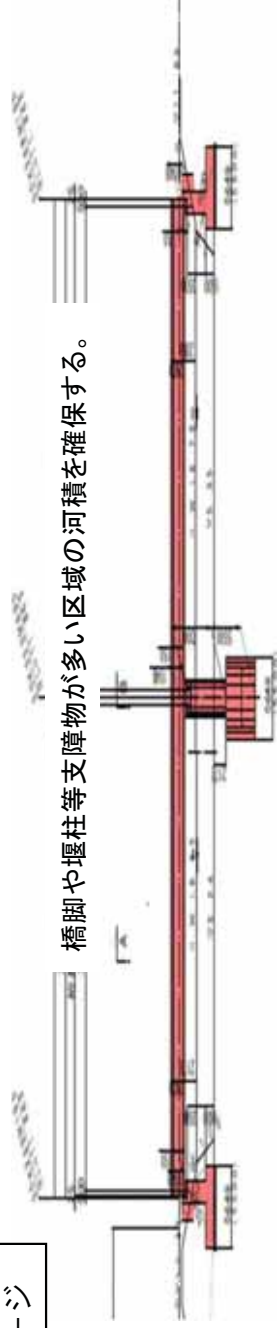
浸水戸数

昭和51年
床下1,640戸
床上浸水389戸
家屋の全半壊82戸
死者4名
田畑冠水

平面図

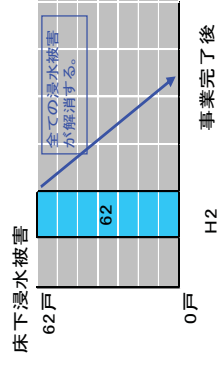


事業実施のイメージ



橋脚や堰柱等支障物が多い区域の河積を確保する。

事業効果



■事業概要

○場所 いざはやし 長崎県諫早市(本明川水系本明川)

○目的 洪水調節

流水の正常な機能の維持

○諸元 堤高:約55.5m 総貯水容量:約6,200千 m^3

○経緯 平成2年度 実施計画調査着手
平成6年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し、渇水被害の軽減を図る。

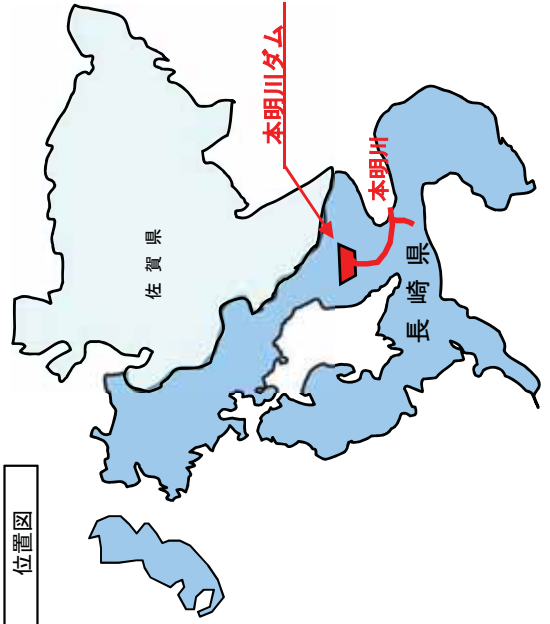
◆洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

■平成31年度実施内容
付替道路工事、用地補償、
本体関連の調査・測量・設計 等

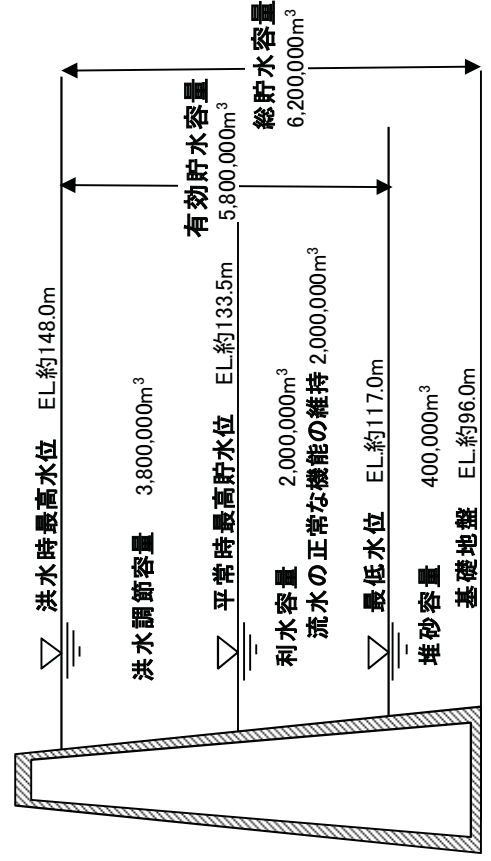
本明川ダム完成イメージ



位置図



諸元

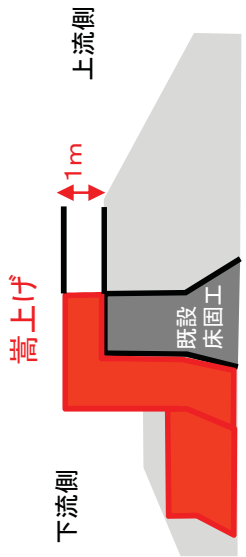


雲仙直轄火山砂防事業

- 雲仙・普賢岳は、平成2年11月に198年ぶりに噴火活動を再開。
- 平成5年以降、土砂災害から住民の生命・財産を守るため、砂防堰堤工等の砂防設備を整備中。
- 溶岩ドーム崩壊の影響により想定される土石流対策を追加実施するとともに、観測・監視方法の具体化、情報伝達及び避難方法等のソフト対策について更なる検討を実施。

平成31年度
実施内容：砂防堰堤工 等

警戒区域内の無人化施工



おしが谷上流床固工改築(イメージ)



平成31年度実施箇所



岩野川河道掘削事業(鍋田・石地区)【直轄】

新規

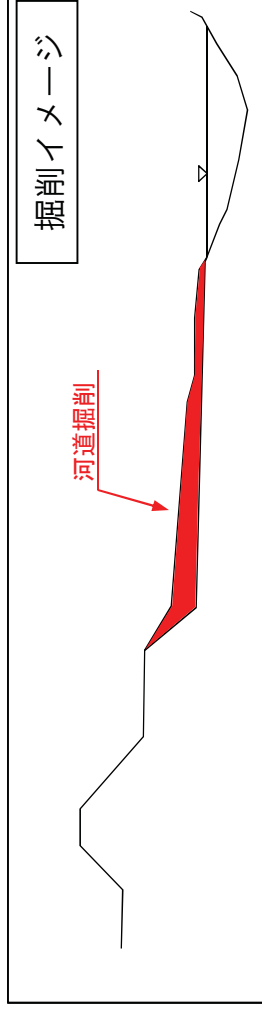
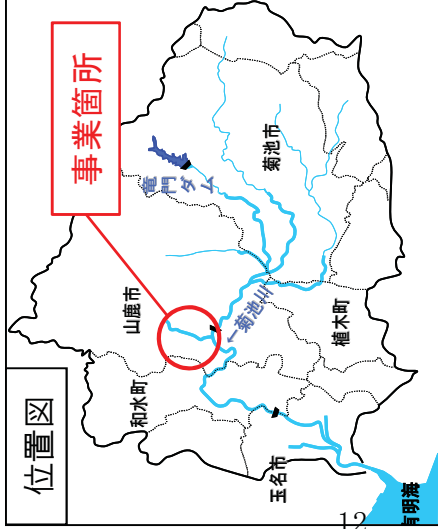
河川-11

いわの がわ

■岩野川河道掘削事業 (熊本県山鹿市)

- 平成30年7月豪雨では、菊池川支川岩野川において、危険水位を大きく超える洪水となり、早急な治水対策が必要。
- 河道掘削を実施することで、水位を低下させ、治水安全度の向上を図る。

位置図



平成31年度
実施内容:河道掘削 等



緑川水系天明新川大規模特定河川事業【補助】

新規

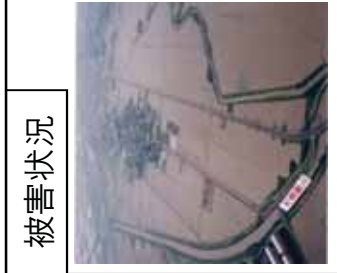
河川-12

■緑川水系天明新川大規模特定河川事業（熊本市）

○緑川水系天明新川は、熊本市内の住宅密集地を流下しており、JR橋などが支障となって平成11年豪雨による洪水等で甚大な被害が発生した。このため大規模特定河川事業により、JR橋の架替等を集中的に実施し、治水安全度の向上を図る。



位置図

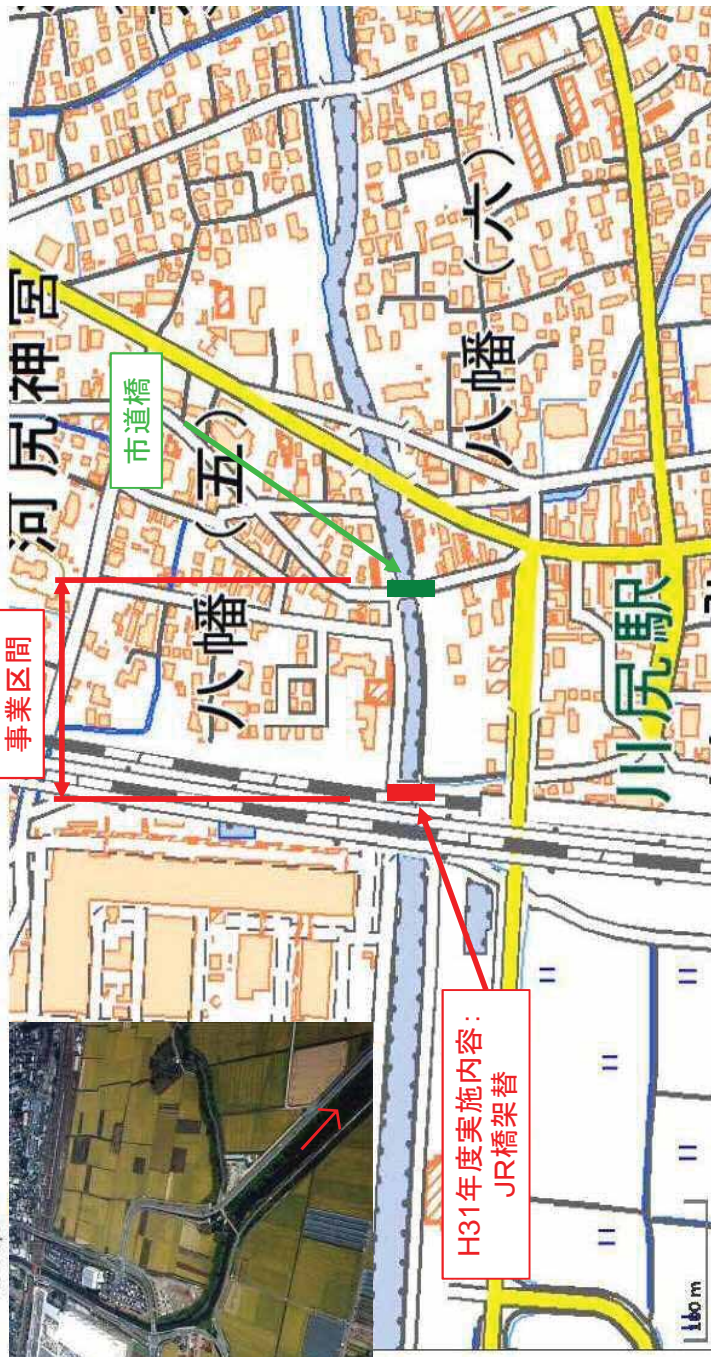


被害状況



平面図

地理院地図
GSI Maps



浸水戸数

浸水面積 (ha)	浸水戸数(戸)		
	床上	床下	計
S50.6洪水	7	1,858	1,858
H11.9	3	7	10

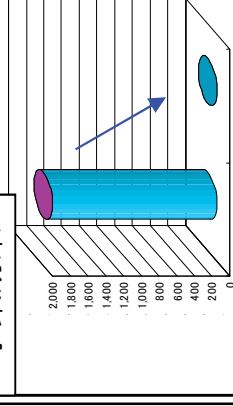
事業実施のイメージ

事業実施前



○河道掘削、築堤などにより流下能力を確保し、家屋浸水被害を軽減

事業効果

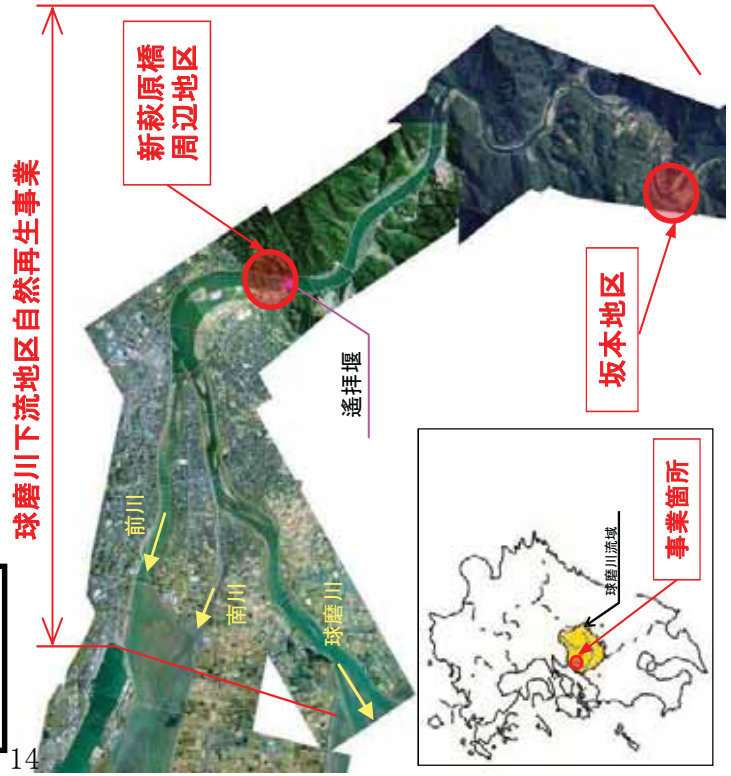


JR橋

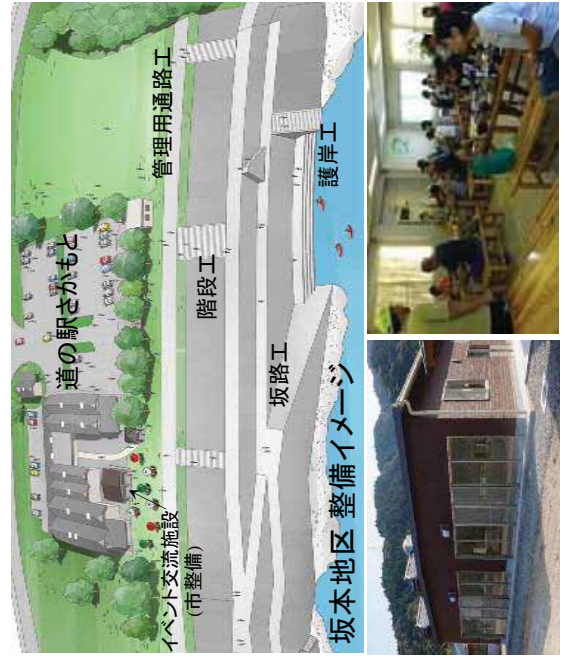


■新萩原橋周辺地区、坂本地区 水辺整備事業、球磨川下流地区自然再生事業
 ○球磨川では「新萩原橋周辺地区かわまちづくり」、「坂本地区かわまちづくり」が登録されてる。
 ○新萩原橋周辺地区では、加藤清正由来の八の字堰の復元工事が平成31年度3月に竣工し、歴史的風景を蘇らせるとともに、平瀬の復元により鮎の産卵場を創出する。また、高水敷整正等により河川利用を促進し、まちと川が一体となった良好な水辺空間を形成し地域の賑わいを創出する。
 ○併せて、球磨川下流地区において、砂礫河床の瀬の再生などを行い、生息環境の改善に取り組んでいる。
 ○坂本地区では、荒瀬ダム撤去に伴う球磨川を活かした新たな観光資源の開発などを行っており、治水上及び河川管理上の安全安心に係わる河川管理施設の整備を図るとともに、地域住民が集い地域の交流を促進するための拠点整備を行う。

位置図



平成31年度 実施内容
 ○新萩原橋周辺地区：管理用通路・高水敷整正
 ○坂本地区：測量・設計
 ○球磨川下流地区：モニタリング調査等



イベント交流施設(市整備) 鮎料理の提供(道の駅さかもと内)
 八の字堰 巨石による石組み

立野ダム建設事業

継続

河川-14

■事業概要

○場所 (右岸) 熊本県阿蘇郡南阿蘇村

あそぐん みなみあそむら

(左岸) " 菊池郡大津町(白川水系白川)

きくちぐん おおつまち しらかわ

○目的 洪水調節

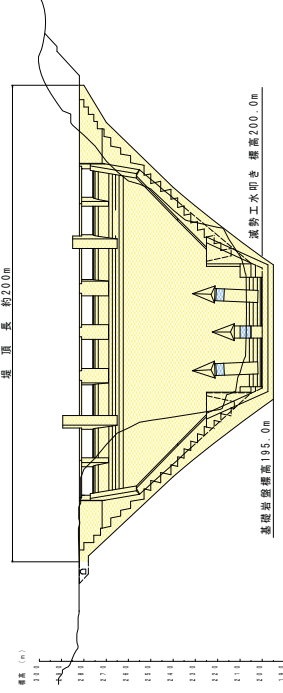
○諸元 堤高:約90m 総貯水容量:約10,000千m³

○経緯 昭和54年度 実施計画調査着手
昭和58年度 建設事業着手

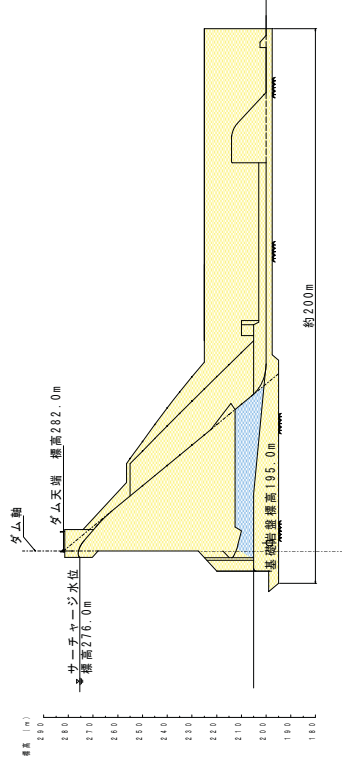
○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、立野ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

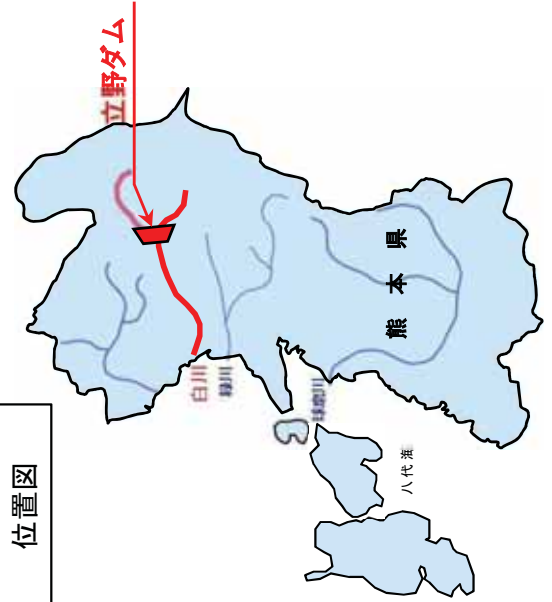
■平成31年度実施内容
本体工事、工事用道路工事 等



ダム下流断面図



標準断面図



位置図

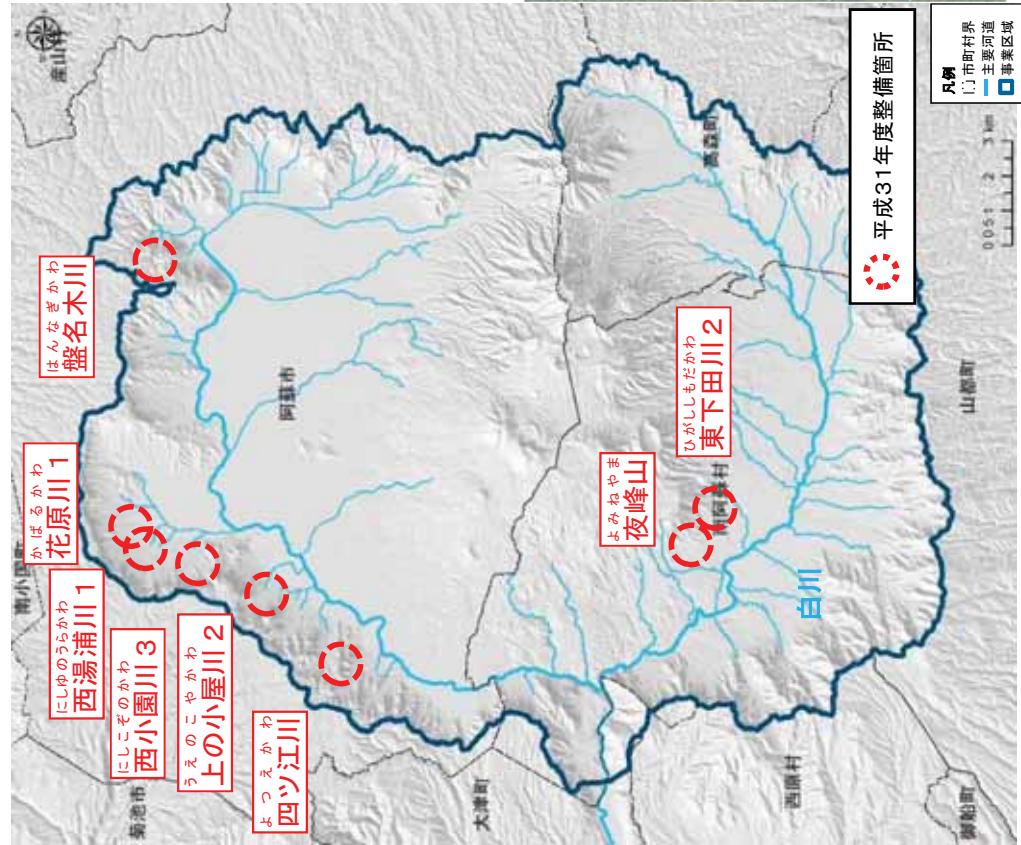
立野ダム完成イメージ



■ 阿蘇山直轄砂防事業（阿蘇市、南阿蘇村、高森町）

○平成28年熊本地震とその後の降雨を防止・軽減するため、阿蘇山（阿蘇カルデラ内）において、砂防堰堤等の整備を実施。

平成31年度
実施内容：砂防堰堤工等

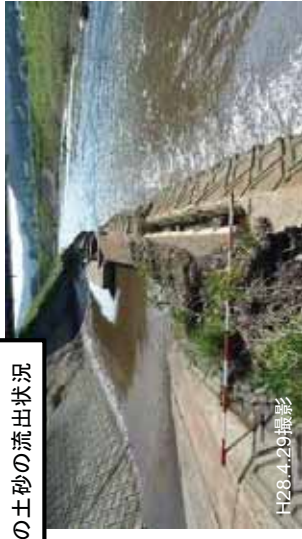


平成31年度整備箇所

凡例
市町村界
主要河川
事業区域



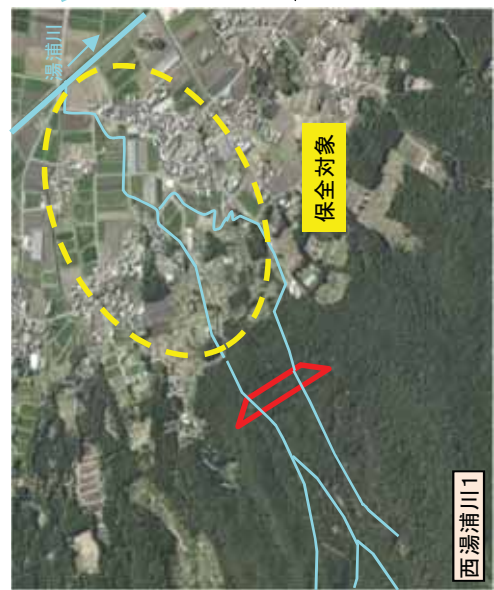
土石流発生状況



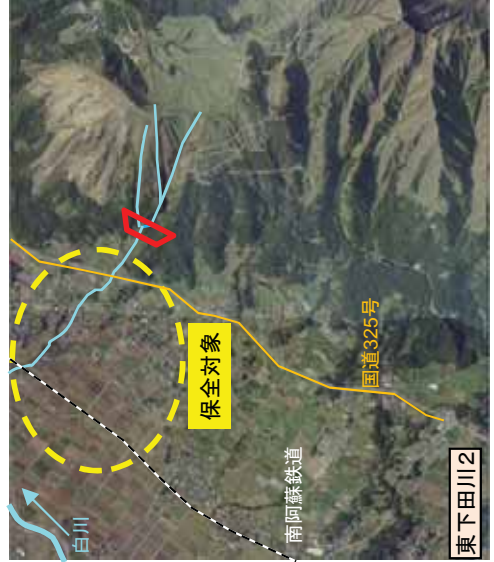
地震後の土砂の流出状況



H28.8.6撮影



西湯浦川1



東下田川2

八坂川水系八坂川大規模特定河川事業【補助】

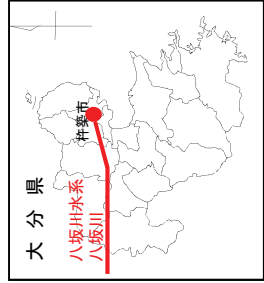
新規

河川-16

■八坂川水系八坂川大規模特定河川事業（杵築市）

・〇八坂川水系八坂川は、杵築市内の住宅密集地を流下しており、取水堰などが支障となって平成9年台風第19号による洪水等で甚大な被害が発生した。このため大規模特定河川事業により、取水堰の改修を集中的に実施し、治水安全度の向上を図る。

位置図



被害状況



平面図



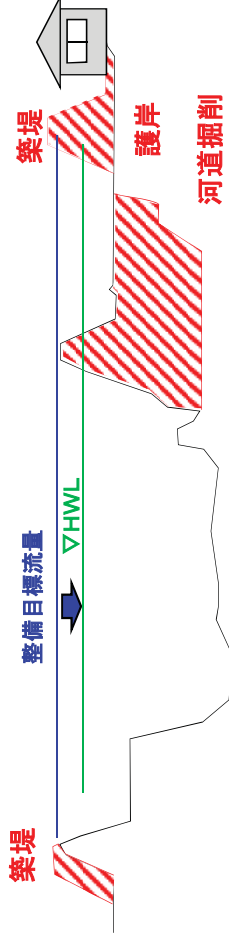
浸水戸数

発生年月日	浸水戸数	
平成9年9月	床上 120戸	床下 226戸
平成10年10月	床上 70戸	床下 120戸
	浸水面積 1433.0ha	浸水面積 1200.0ha

事業実施のイメージ

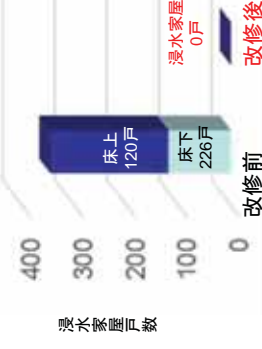
〇河道掘削及び横断工作物の改築により、流下能力を確保し、家屋の浸水被害を解消。

〇事業実施前 浸水家屋346戸 → 事業実施後 浸水家屋0戸



事業効果

(H9: 9出水)



■事業概要

○場所 大分県大分市(大分川水系七瀬川)
ななせがわ

○目的 洪水調節
流水の正常な機能の維持
水道水の供給

○諸元 堤高:91.6m 総貯水容量:24,000千m³

○経緯 昭和53年度 実施計画調査着手
昭和62年度 建設事業着手

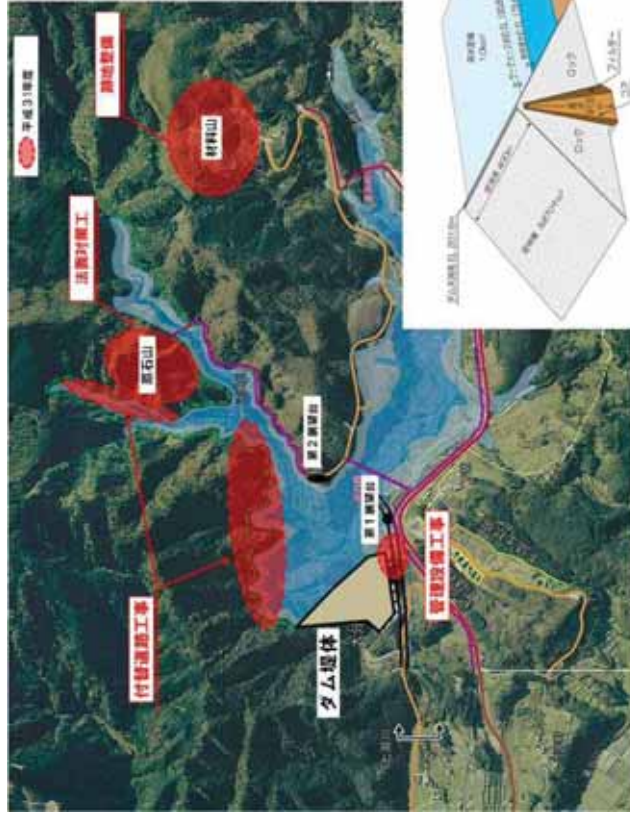
○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、大分川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量の確保、水道水の安定した供給を図り、渇水被害の軽減を図る。

◆洪水被害軽減と安定した水道水の供給を図るダム

位置図



■平成31年度実施内容 付替道路工事、材料山跡地整備工事 等



大分川ダム貯水池容量配分図

進捗状況 (H31.2時点) ※ダム下流より上流を望む



進捗状況 (H29.6時点) ※ダム下流より上流を望む



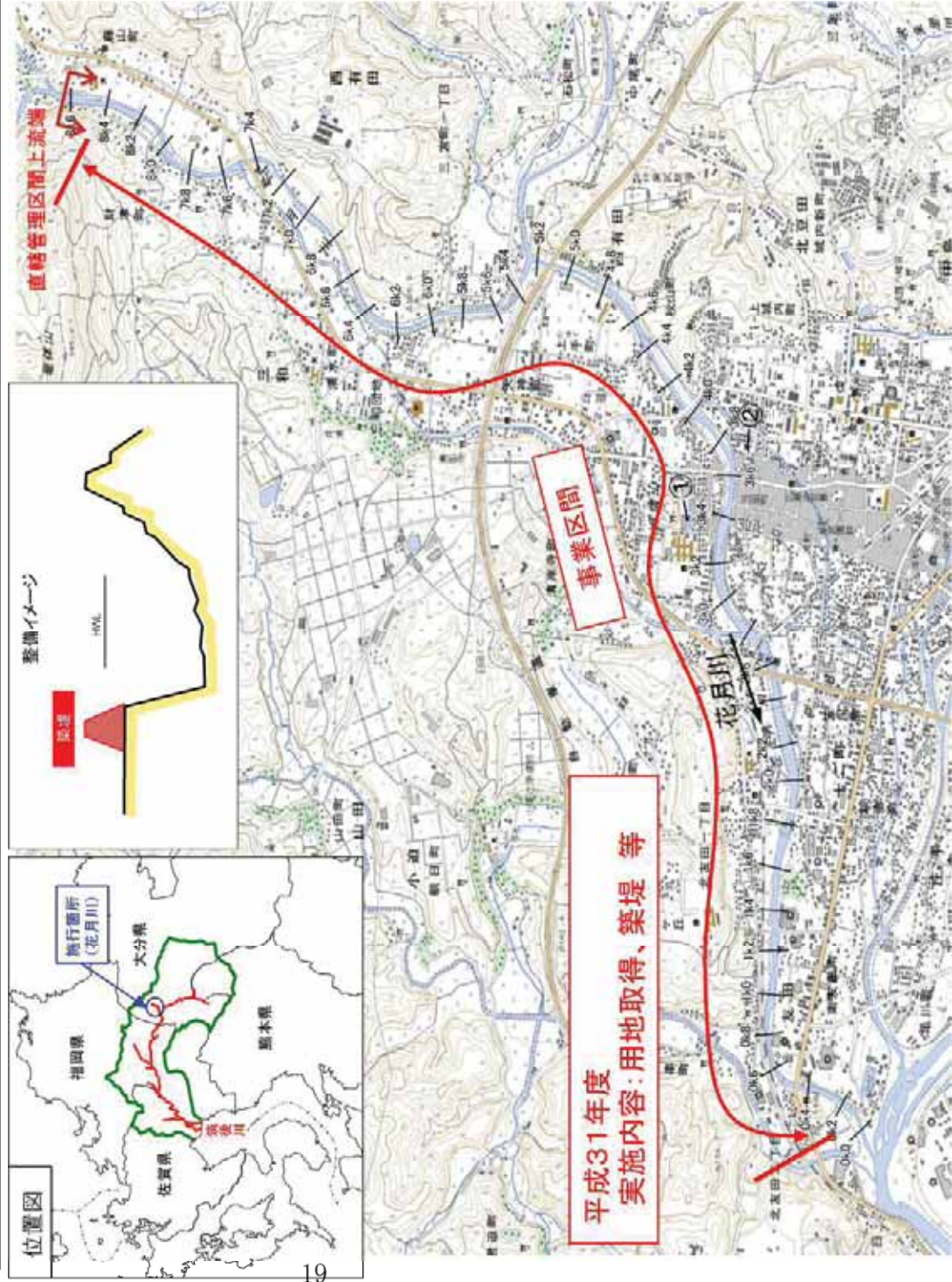
試験湛水実施中

かげつがわ

ひた

■花月川緊急治水対策 (大分県日田市)

- 筑後川水系花月川では、平成29年7月九州北部豪雨において、844戸の家屋が浸水するなど甚大な被害が発生。
- 平成29年7月九州北部豪雨対応として築堤および河道拡幅等の改修を重点的に実施することにより、堤防からの越水による浸水被害の解消を図る。



	H29.7.5
浸水面積 (ha)	86
家屋浸水 (戸)	282
床下	562
計	844

岩瀬ダム再生事業

新規 河川-19

■事業概要

○場所 宮崎県みやまのしょうし都城市、こはやし小林市（大淀川水系岩瀬川）
おおよどがわ

○目的 洪水調節

○諸元 発電容量を治水容量へ振替、放流設備の増設

○経緯 平成31年度 実施計画調査着手

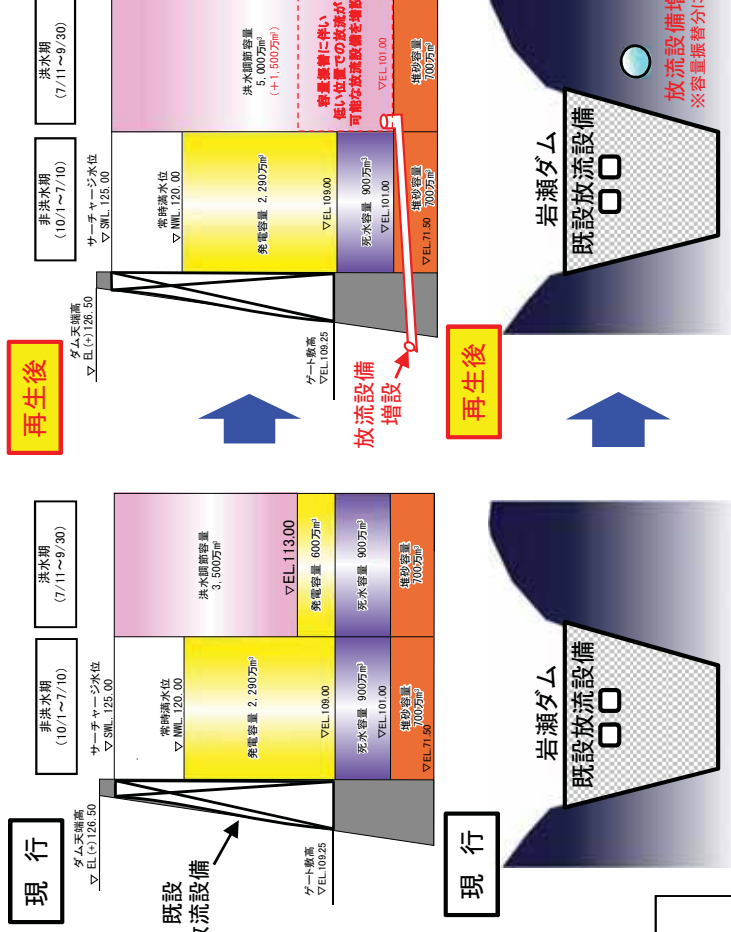
○事業効果 ダムによる洪水調節機能の増強を行い、岩瀬ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

◆既存施設の機能向上を行うダム

■平成31年度実施内容 地質調査等



位置図



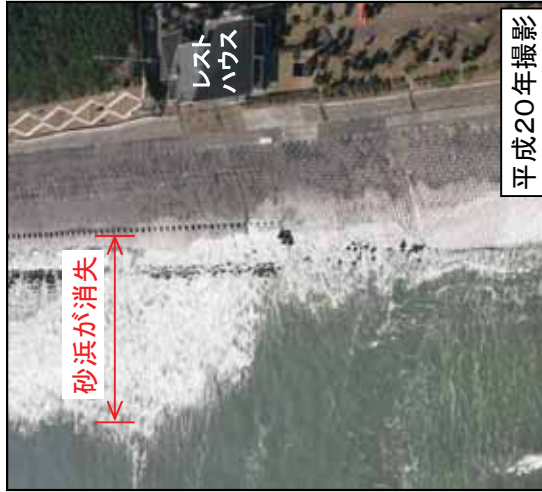
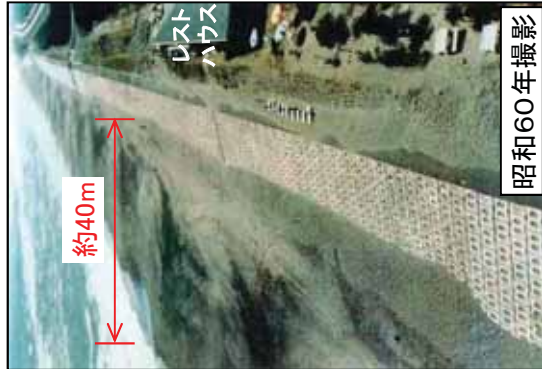
既設の岩瀬ダム(宮崎県管理)の発電容量及び死水容量を洪水調節容量に振り替えることで、現況の洪水調節容量を約3,500万m³から約5,000万m³に増大させるとともに、放流設備の増設等を行うことにより治水機能向上を図る。

宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業

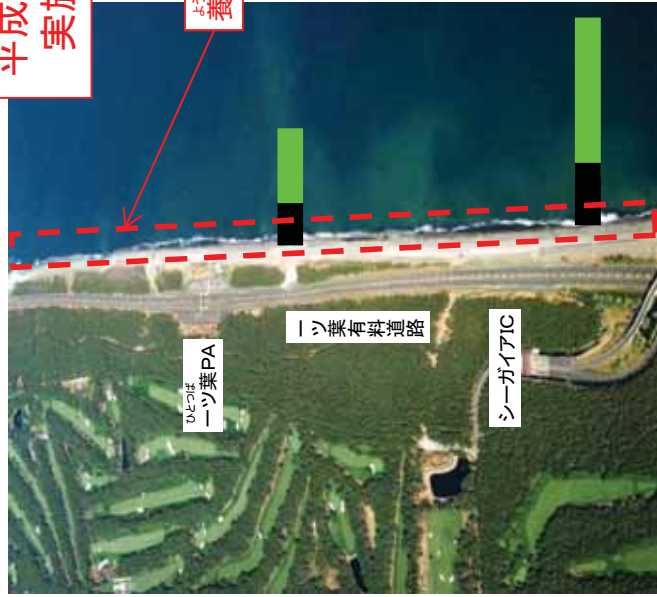
■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎市)

- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、人や重要幹線道路への越波など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 波浪による侵食防止対策として、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備を実施。

長期的な地形変化

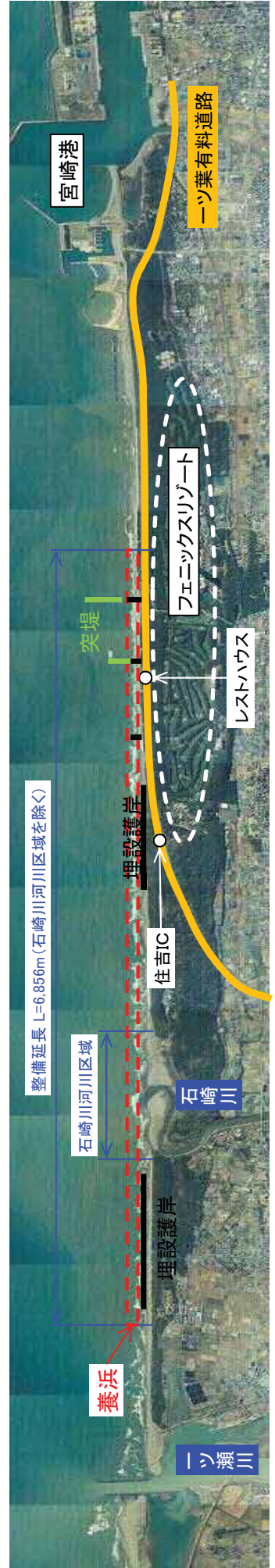


平成31年度
実施内容: 養浜等



※養浜：海岸に人工的に砂を投入し、砂浜を養うこと。

平成30年度迄
平成31年度
平成32年度以降



川内川高潮対策事業(船間島地区)【直轄】

新規 河川-22

せん だい がわ

さつま せん だい

■川内川高潮対策事業 (鹿児島県薩摩川内市)

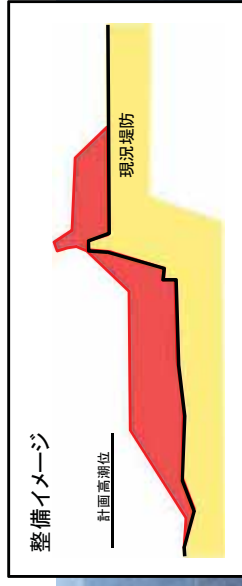
○川内川河口に位置している船間島・久見崎地区は、近年においても台風通過時に海水が越波し、工場倉庫等の冠水及び市道の路面損傷等の被害が発生している。

○高潮対策として堤防高さが不足している箇所を平成31年度より新規着手することで、早期に地域の安全性の向上を図る。



実施箇所

平成31年度
実施内容：堤防嵩上げ(高潮対策)等

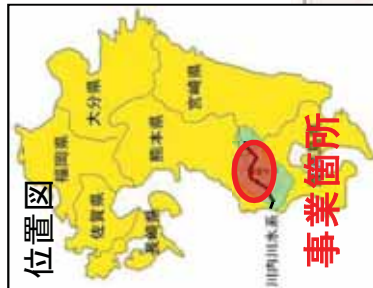


みやのじょう やち ・ とらい そぎ たき いさい
■宮之城屋地・虎居地区、さつま町(湯田)地区、薩摩川内市街部地区、曾木の滝地区、水辺整備事業

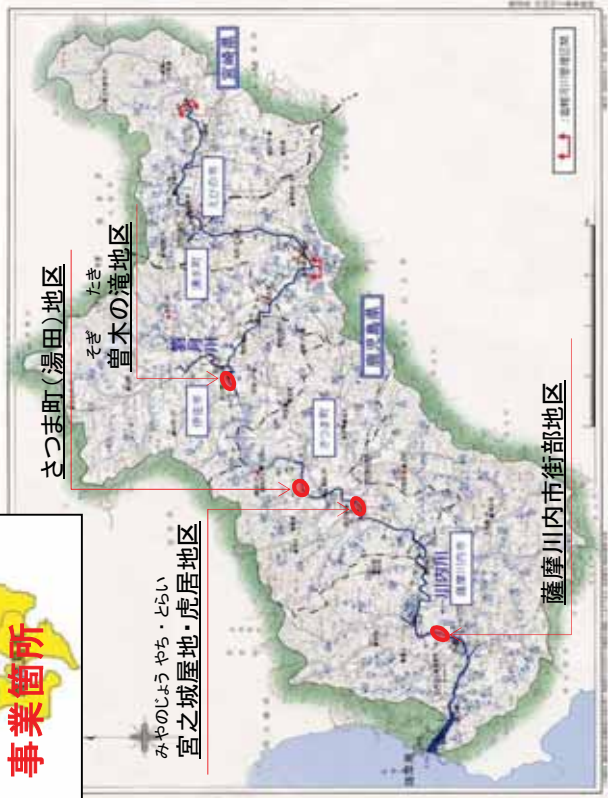
(鹿児島県さつま町、伊佐市、薩摩川内市)

○川内川流域は、上流域から、えびの市のクルソン峡、湧水町の阿波溪谷、伊佐市の東洋のナイアガラと呼ばれる曾木の滝、さつま町の轟の瀬、薩摩川内市の長崎堤防がある広大な河口など、地域毎に素晴らしい河川景観を有しているとともに、鮎やホタルが生息する良好な河川環境のほか、温泉地などの魅力的な地域資源が数多く存在する。地域では、これらの地域資源・場の特徴を活かした、地域活性化が期待されている。

○流域の5市町が連携・協働し、九州で初となる、「水系一体でのかわまちづくり」が登録されたこと等を踏まえ、国土交通省において、河川利用上の安全性を高めるため、高水敷整正等の整備を実施。



平成31年度
 事業内容：管理用通路、
 高水敷整正、
 階段、坂路、等



みやのじょう やち ・ とらい
宮之城屋地・虎居地区



曾木の滝地区



さつま町(湯田)地区

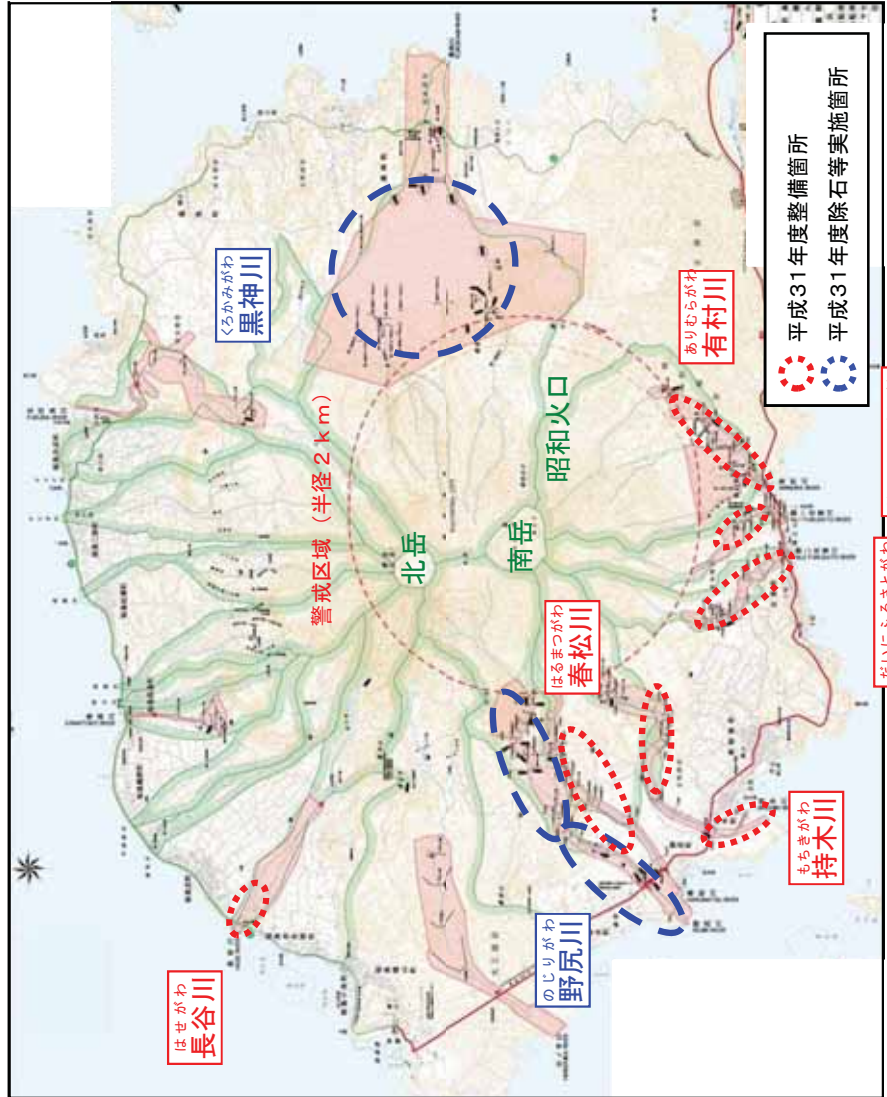


薩摩川内市街部地区

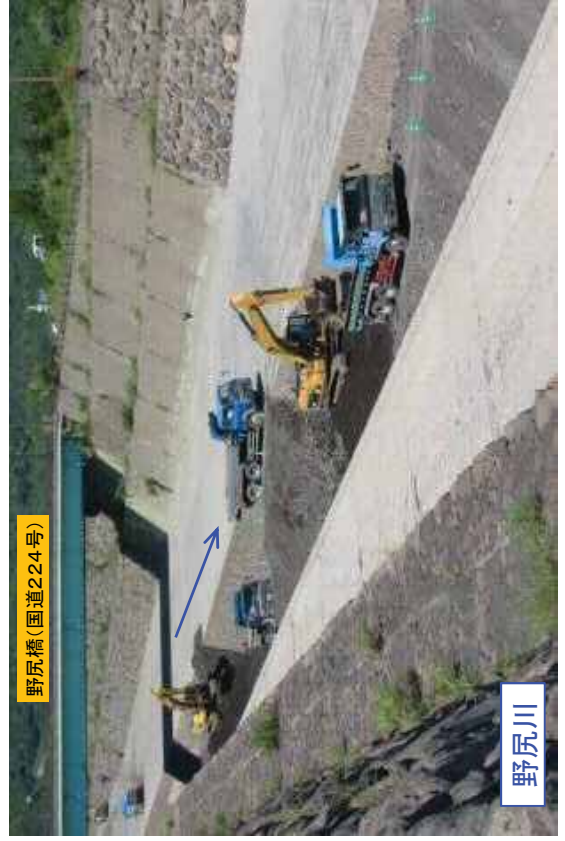
■桜島直轄火山砂防事業（鹿児島市）

- 桜島は、活発な噴火活動が継続しており、多量の降灰により降雨時に土石流が頻発。土石流による被害を防止するため長谷川等において砂防施設を整備。
- 土石流が頻発している2溪流（野尻川、黒神川）については、砂防設備の適正な管理・維持のため除石等を実施。

平成31年度
実施内容：砂防堰堤工、溪流保全工等



長谷川の砂防設備状況



野尻川の除石状況

道路事業関係

国道201号 八木山バイパス【直轄】

新規

道路-1

■国道201号は福岡県北部の横断軸として、人流・物流を支えるための重要な路線

■八木山バイパスは、前後4車線区間に挟まれた2車線区間に挟まれた2車線区間の4車線区間の4車線化事業であり、当該事業により、交通ボトルネックを解消し信頼性の高い道路ネットワークを形成することで物流等における地域産業の支援や、対面通行区間の解消の解消に伴う重大事故等の減少により、道路利用者の安全・安心の確保に期待

《位置図》



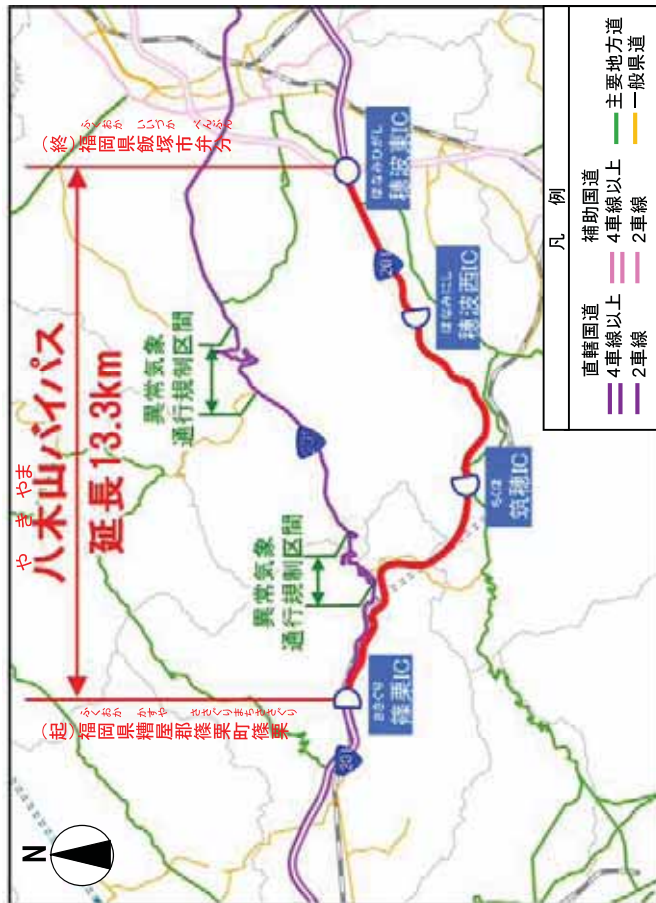
《諸元等》

事業区間：福岡県糟屋郡篠栗町篠栗～飯塚市弁分

延長：13.3 km

※有料道路事業と公共事業の組み合わせによる整備方式

《路線位置図》



《当該区間の課題と効果》

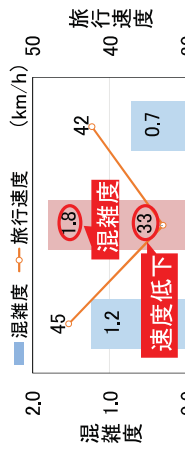
【地域産業の物流を阻害】



▲自動車関連企業位置図

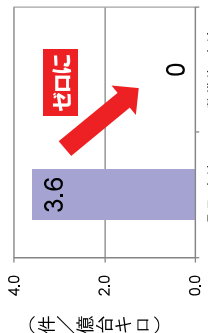


▲福岡県製造品出荷額



▲混雑度とピーク時旅行速度の変化

【正面衝突事故率の変化】

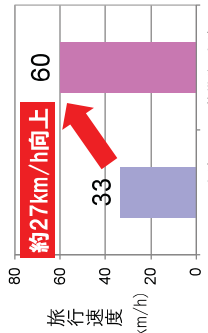


▲正面衝突事故の発生状況 (綾波西IC付近)



▲正面衝突事故の発生状況 (綾波西IC付近)

【旅行速度の変化】



※現況: 当該区間の実績
※整備後: 県内の中央分離帯のある自動車専用道路の実績

※現況: H30.8.7ロープウェイ(上リ・ピーク)
※整備後: 規制速度

国道3号 黒崎バイパス【直轄】

継続

道路-2

■ 国道3号黒崎バイパスは、八幡地区の交通混雑の緩和を図るとともに、北九州都市高速道路等と一体となって、自動車専用道路ネットワークを形成する道路。
 ■ 黒崎バイパスの整備により、交通混雑の緩和を図るとともに、アクセス性、定時性が向上し、企業進出数の増加や共同住宅建設数の増加など、更なる地域活性化に期待。

《位置図》



《諸元等》
 事業区間：福岡県北九州市八幡東区西本町～北九州市八幡西区陣原
 延長：5.8km

《路線位置図》

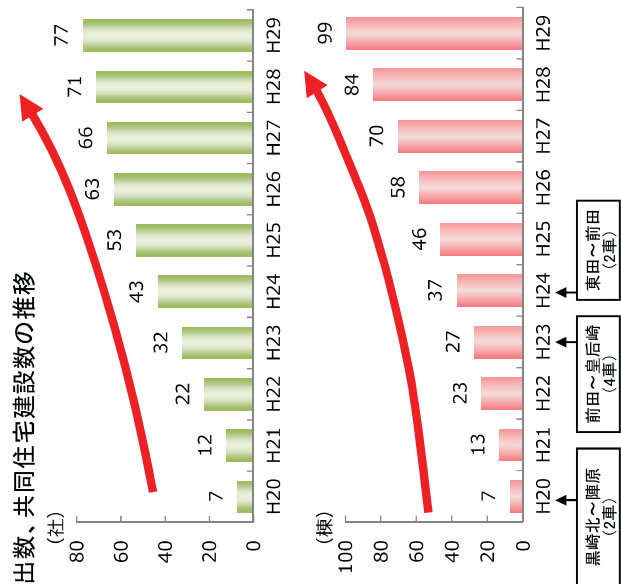


《整備効果》

■ 東田土地区画整理事業地区の企業進出状況



■ 企業進出数、共同住宅建設数の推移



77社の企業が進出

99棟のマンションが分譲開始

▼ 企業進出の推移 (黒崎バイパス沿道地域) 出典：北九州市提供資料

▼ 共同住宅建設の推移 (黒崎バイパス沿道地域) 出典：不動産情報サイト

国道208号 大川佐賀道路【直轄】

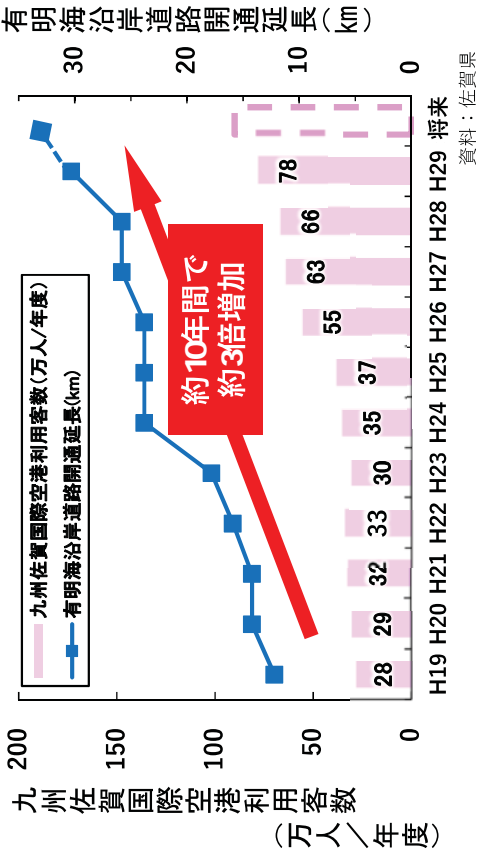
継続 道路—3

大川佐賀道路は、重要港湾三池港、九州佐賀国際空港などの広域交通拠点及び有明海沿岸の都市群を連携する地域高規格道路有明海沿岸道路の一部を構成する道路。
 これまでの有明海沿岸道路の整備に加え、太川佐賀道路が整備されることで、交通便利性の向上及び有明海沿岸地域の連携強化による観光振興に期待。

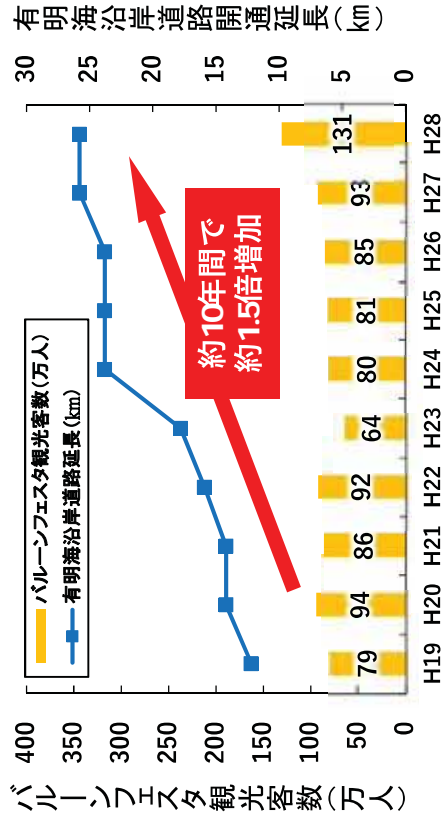


《整備効果》

九州佐賀国際空港の利用客数



佐賀インターナショナルバルーンフェスタの観光客数



国道497号 松浦佐々道路【直轄】

まつうらさぞ

継続 道路-4

- 松浦佐々道路は、福岡県福岡市から長崎県を通過し、武雄市に至る延長約150kmの西九州自動車道の一部を構成する高規格幹線道路。
- これまでの西九州自動車道の開通により、北松地域から福岡・本州方面へのアクセスが向上したことで、水産業の活性化、企業立地が進んでおり、松浦佐々道路が整備されることで、更なる地域産業の活性化に期待。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：長崎県松浦市志佐町
～長崎県北松浦郡佐々町沖田免
延長：19.1km

《整備効果》

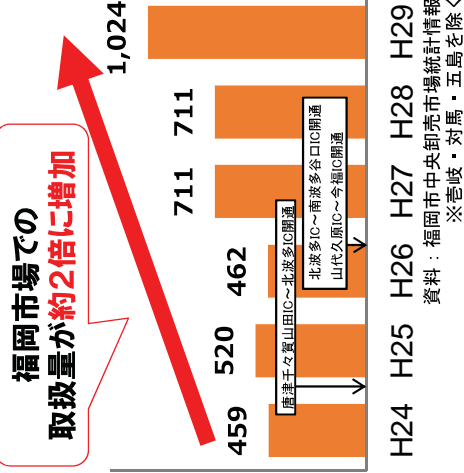
■ 松浦魚市場の全国シェア

松浦魚市場がH27年から3年連続全国1位

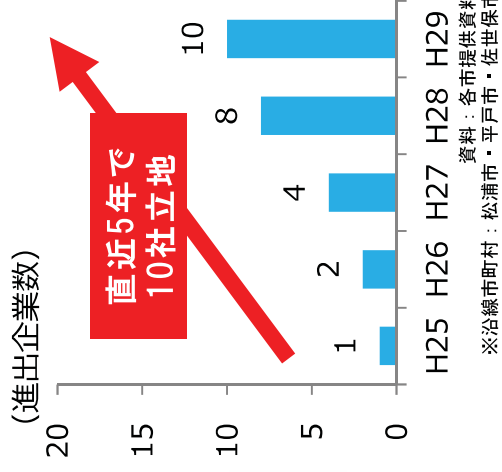
	H27	H28	H29
1位	松浦 3.1万t	松浦 2.3万t	松浦 2.5万t
2位	境 2.2万t	境 2.1万t	長崎 2.0万t
3位	長崎 2.2万t	長崎 1.7万t	境 1.8万t

資料：水産物流通調査

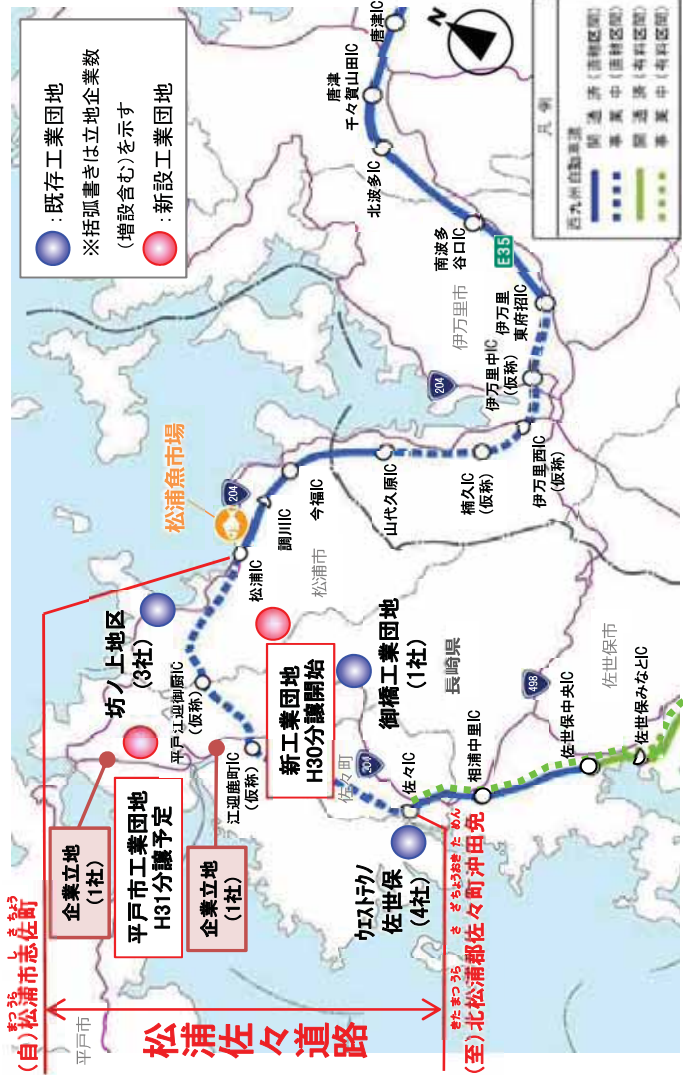
■ 長崎県産まあじの取扱量



■ 松浦佐々道路沿線の進出企業数の向上



《路線位置図》

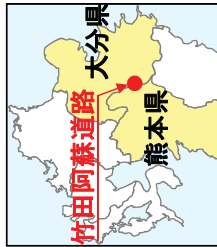


国道57号 竹田阿蘇道路【直轄】

新規 道路-5

- 中九州横断道路は大分県大分市を起点として、豊後大野市、竹田市、阿蘇市、大津町、熊本市に至る、計画延長約120kmの地域高規格道路
- 竹田阿蘇道路の整備により、災害時にも機能する信頼性の高い高速ネットワークの形成による防災機能の強化や、安定した物流ルートへの形成による地域産業活動へのアクセシビリティ向上による地域医療活動の支援に期待

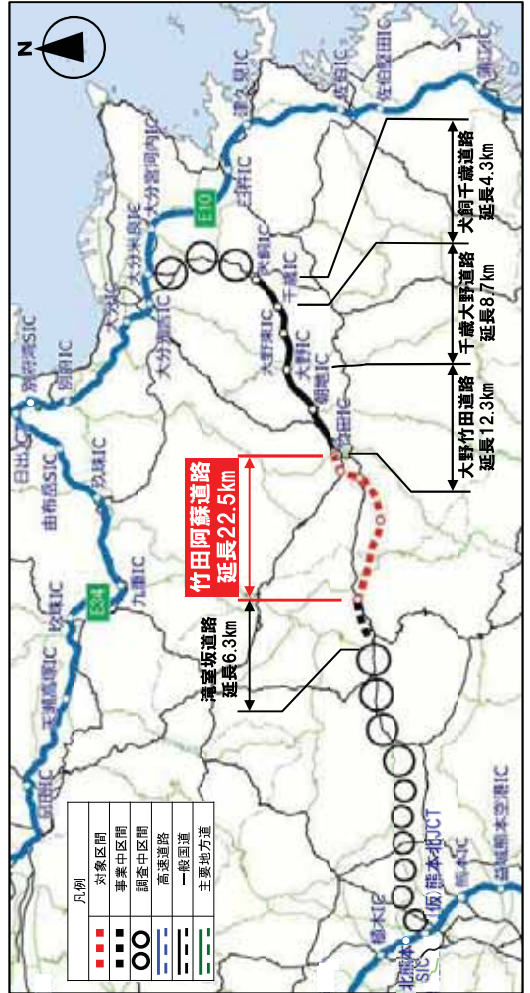
《位置図》



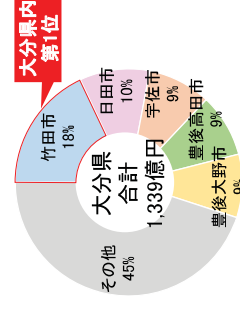
《諸元等》

事業区間：大分県竹田市大字会々～
熊本県阿蘇市波野大字小地野
延長：22.5km

《路線位置図》



《当該区間の課題と効果》



▲ H28大分県農業産出額

国道266号 大矢野道路【補助】

新規 道路-6

大矢野道路は、熊本都市圏と天草地域を結び沿線地域の交流・連携を強化する熊本天草幹線道路の一部を構成し、上天草市の中心市街地である大矢野町を通過する国道266号の交通渋滞緩和と交通安全の確保を目的とする道路。

大矢野道路の整備により、天草地域の豊富な水産資源等の輸送時間の短縮、定時性の向上が図られるとともに、世界文化遺産の崎津集落や三角西港を核とした観光周遊性の促進に期待。

《位置図》

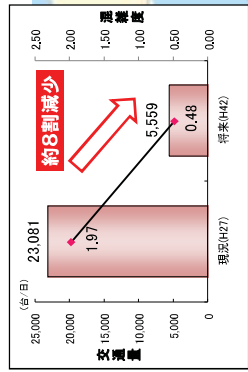


《諸元等》

事業区間：熊本県上天草市大矢野町上
～上天草市大矢野町登立

延長：3.4km

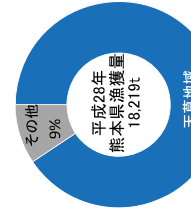
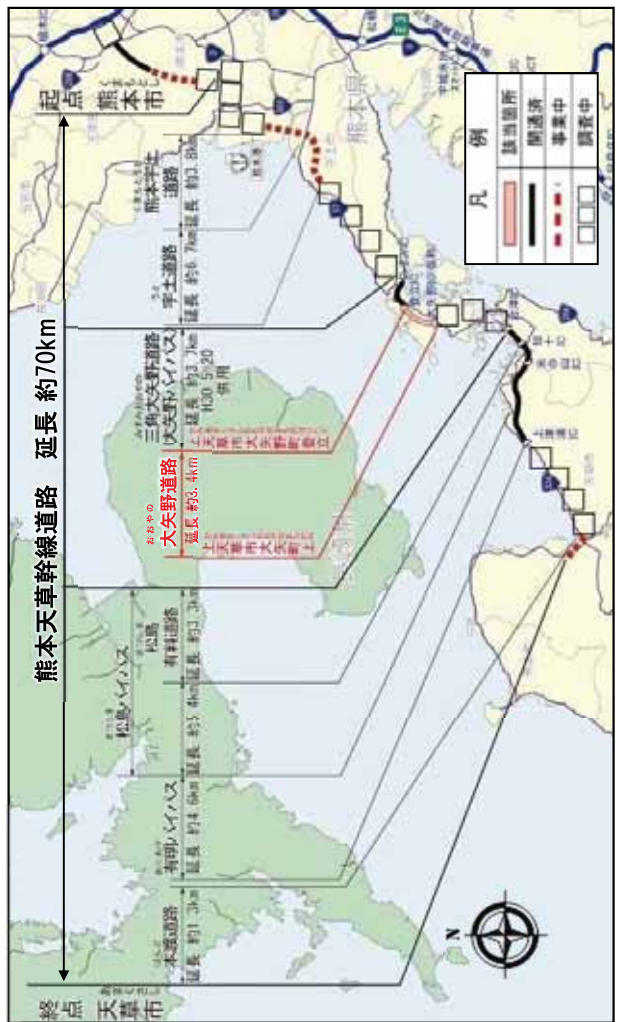
《当該区間での課題と効果》



▲並行現道の交通量減少効果(断面Ⅰ)

資料：H27熊本県調査結果
H42将来交通量推計結果

《路線位置図》



▲天草地域の漁獲量割合(熊本県内)



▲崎津集落(世界文化遺産)

▲90分圏域の拡大

国道3号 芦北出水道路【直轄】

継続 道路一7

■国道3号芦北出水道路は、南九州西回り自動車道の一部を構成し、九州南西部の地域経済活性化及び高速定時性の確保を目的とする道路。

■芦北出水道路の整備により、広域ネットワークを形成し、走行時間の短縮や高速定時性の確保に寄与。沿線地域においては、「湯の児温泉」、「湯の鶴温泉」等の観光施設を有しており、更なる観光振興に期待。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：熊本県葦北郡芦北町花園～鹿兒島県出水市下知識町
延長：29.6km

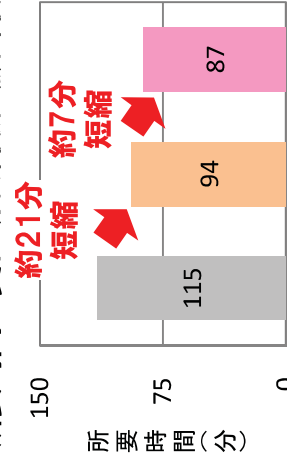
《路線位置図》



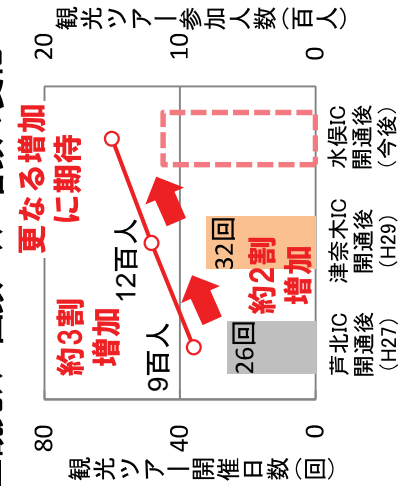
《整備効果》



■所要時間の变化 水俣市役所～熊本市役所



■観光ツアー回数・ツアー客数の変化



資料：津奈木IC開通前：全国道路・街路交通情勢調査(H27)
津奈木IC開通後：ETC2.0(H28.3～H29.2)
水俣IC開通後：ETC2.0(H28.3～H29.2)

※津奈木～水俣IC間は設計速度70km/hで算出

※沿線地域(芦北町・津奈木町・水俣市)への観光ツアー開催回数(芦北IC開通後：H27.2～H28.1、津奈木IC開通後：H28.2～H29.1)

国道210号 川下改良【直轄】

かわ した

新規

道路-8

- 国道210号川下改良は、日田市川下地区における、トンネル断面不足及び視距不足等の課題を解消し、道路利用者の安全・安心の確保を目的とする道路
- 国道210号川下改良の整備により、災害時における落石等に伴う通行規制や大型車の通行支障を回避し、安定した交通を確保

《位置図》



《諸元等》

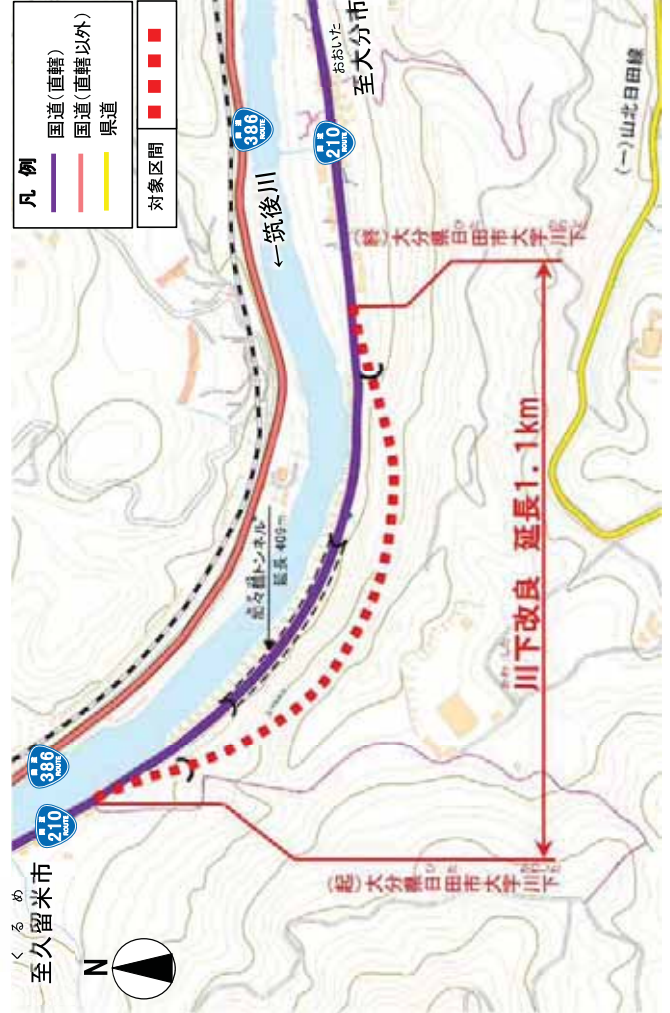
事業区間：大分県日田市川下
延長：1.1 km

《当該区間の課題を回避》

【断面不足によりトンネル坑口へ接触】



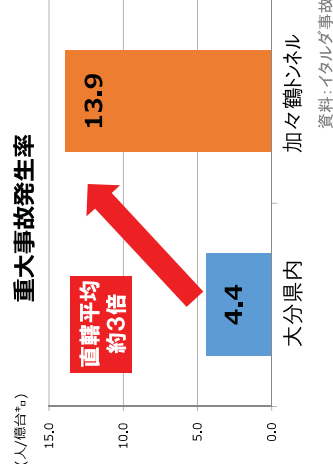
《路線位置図》



【トンネル内における重大事故の発生】



▲カーブ区間で車線逸脱



【トンネル上部に不安定な急崖や転石群が存在】



▲露岩した急崖



▲H28.4熊本地震による崩壊状況

国道212号 三光本耶馬溪道路【直轄】

■国道212号三光本耶馬溪道路は、大分県中津市と日田市を結ぶ地域高規格道路中津日田道路の一部を構成し、地域の産業活性化等に寄与する道路で、国が権限代行により整備。

■国道212号三光本耶馬溪道路を整備することにより、自動車企業が集積する県北地域間のアクセス性が向上し、自動車企業の更なる誘致促進とともに、沿線地域の雇用創出等により地域経済の活性化に期待。

《位置図》



事業区間：大分県中津市三光西株～
同市本耶馬溪町
延長：12.8km

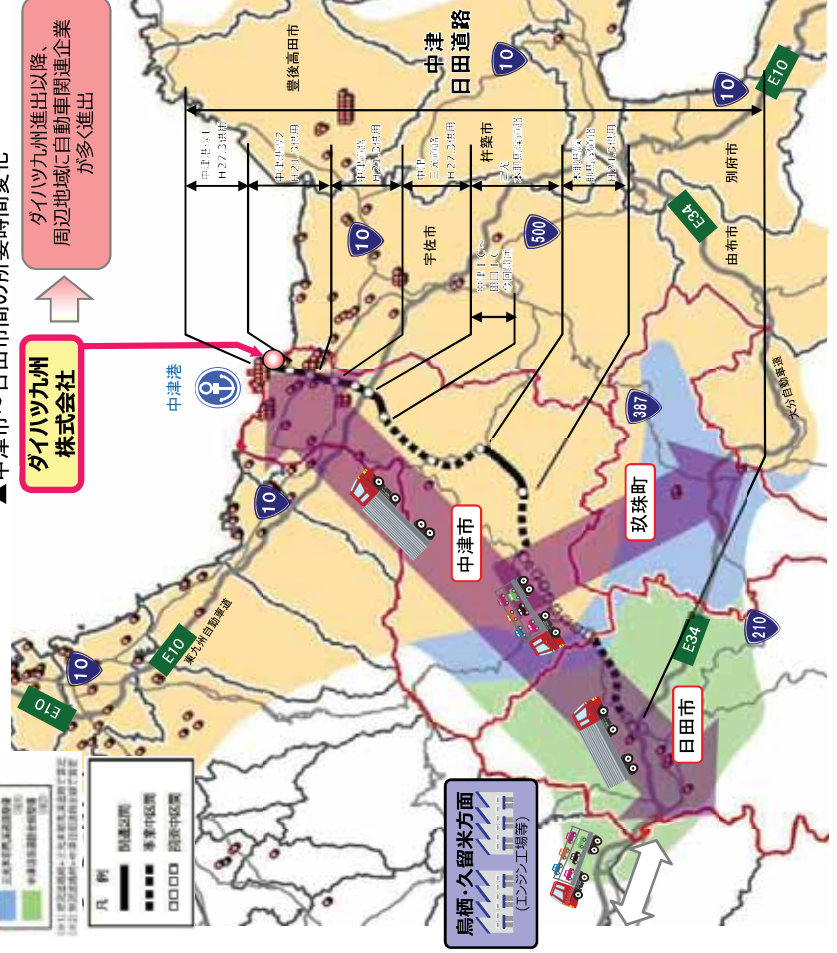
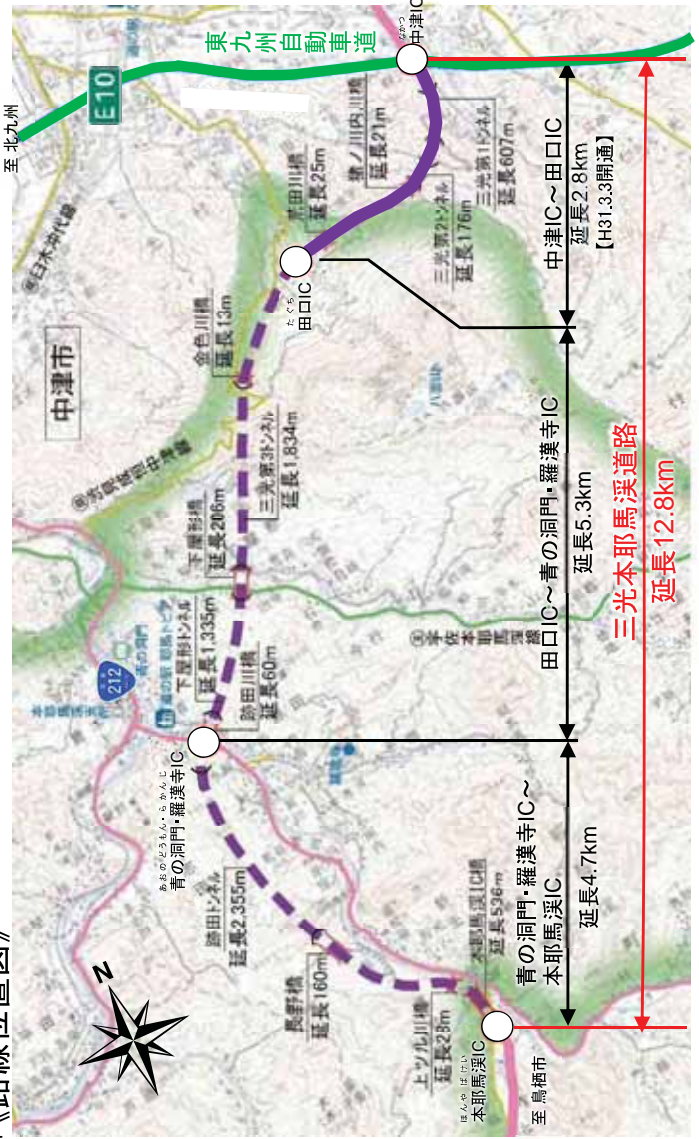
《諸元等》

《整備効果》



ダイハツ九州株式会社
▲ダイハツ九州進出以降、周辺地域に自動車関連企業が多く進出

《路線位置図》



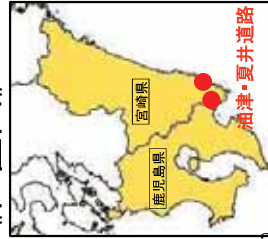
国道220号 油津・夏井道路【直轄】

あぶらつ なついでい

新規 道路-10

○東九州自動車道は、福岡県北九州市を起点とし、大分県、宮崎県を経由し、鹿児島県鹿兒島市に至る延長約436kmの高速自動車国道。
 ○油津・夏井道路の整備により、災害時の救援活動等にも機能する信頼性の高い高速ネットワークの形成による防災機能の強化や、木材産地と物流拠点の志布志港を結ぶ重要な物流道路を形成し、地域の主要産業の支援や、油津港と連携した広域周遊観光ルートの形成による観光振興の支援に期待。

《位置図》



事業区間：
 油津区間：宮崎県日南市大字平野～
 宮崎県日南市南郷町中村甲
 串間・夏井区間：宮崎県串間市大字串間～
 鹿児島県志布志市大字志布志町帖
 延長：20.5km
 (油津区間6.4km、串間・夏井区間14.1km)

《諸元等》

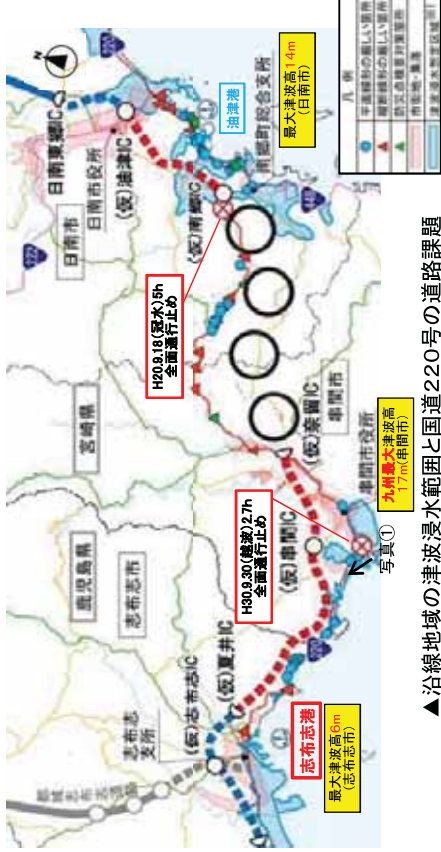
現況観光ルート
 整備後周遊ルート



《路線位置図》



《国道220号の津波浸水予測と通行止め状況》



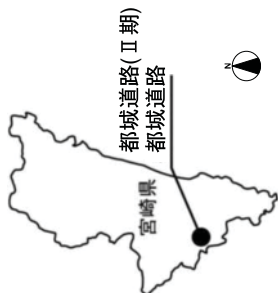
▲沿線地域の津波浸水範囲と国道220号の道路課題

国道10号 都城道路(Ⅱ期)、都城道路【直轄】

■ 国道10号都城道路(Ⅱ期)、宮崎県都城志布志市と鹿児島県志布志市を結ぶ都城志布志道路の一部を構成し、地域の産業活性化等に寄与する道路。

■ 都城IC及び志布志港へのアクセス向上が図られ、企業進出数の増加や工業団地の造成計画など、更なる地域活性化に期待。

《位置図》

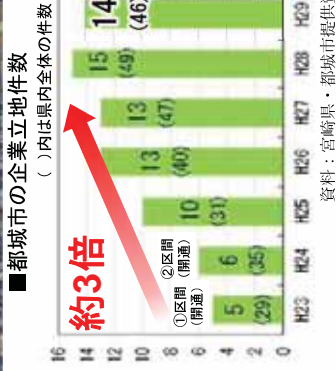


《諸元等》

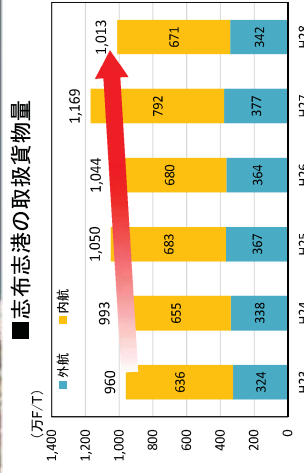
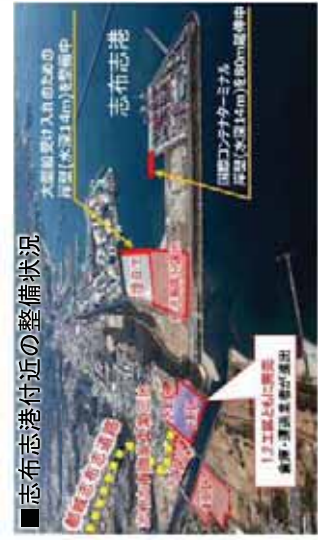
【都城道路(Ⅱ期)】
 事業区間：宮崎県都城志布志市高木町～都城志布志市乙房町
 延長：5.7km

【都城道路】
 事業区間：宮崎県都城志布志市乙房町～都城志布志市五十町
 延長：7.7km

《整備効果》



資料：宮崎県・都城市提供資料



資料：国土交通省港湾統計

《路線位置図》



市道 隈之城・高城線 修繕代行 天大橋 【直轄】

新規

道路-12

■天大橋（市道 隈之城・高城線）は薩摩川内市内の南北を結ぶ重要な路線である。

■直轄診断の結果、高度な技術力を要する修繕が必要なことから、薩摩川内市からの要請に基づき、修繕代行に着手。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：鹿児島県薩摩川内市平佐町～
鹿児島県薩摩川内市東小路町

延長：518m

《全景》



《損傷状況》



床版下面(中空床板橋)のひびわれ

ヒンジ部(箱桁橋)の垂れさがり

《路線位置図》

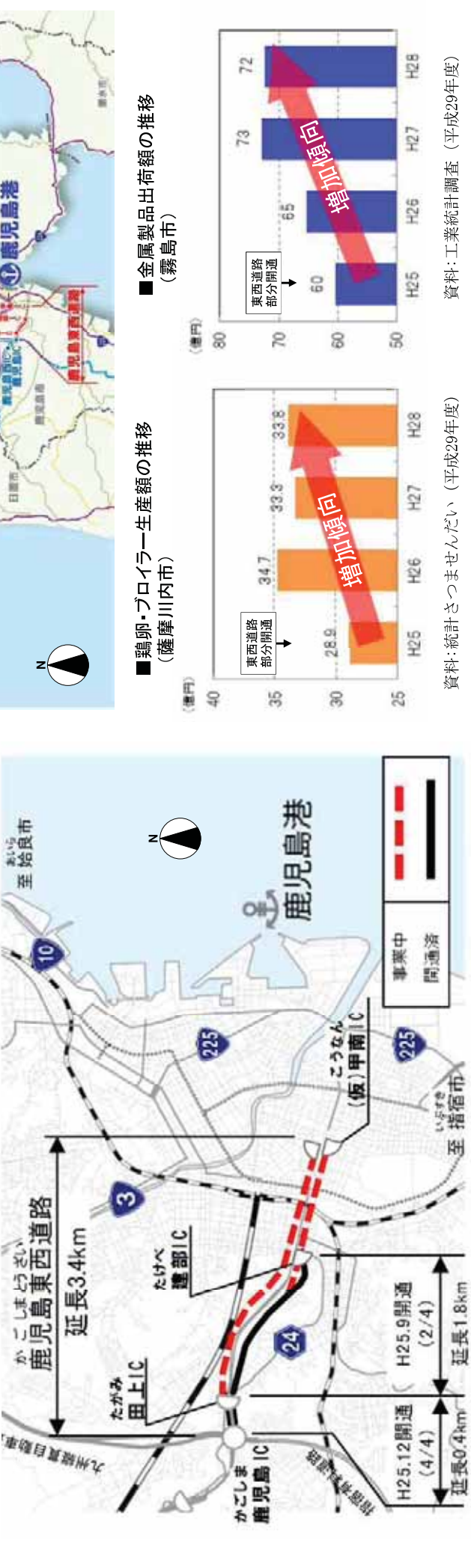


■国道3号鹿児島東西道路は、鹿児島ICと鹿児島市街地間のアクセス機能を強化する幹線道路。
 ■南九州西回り自動車道や九州縦貫自動車道と一体となり、鹿児島市街地や鹿児島港へのアクセス向上を図るとともに、市内の渋滞緩和による円滑な物流を実現することで、地域産業の活性化に期待。

《位置図》



《路線位置図》

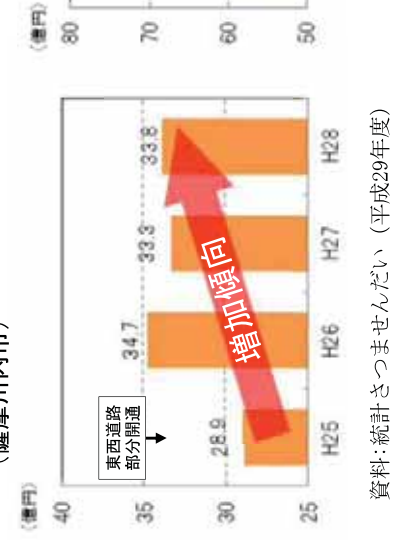


《整備効果》

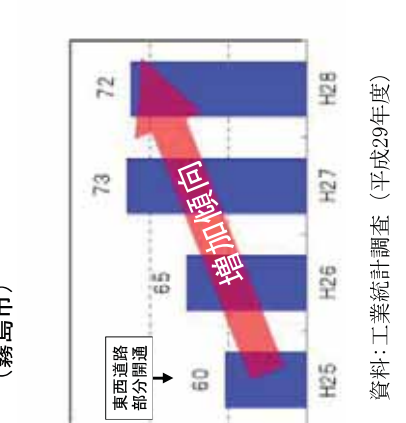
■鹿児島市街地や鹿児島港へのアクセス向上



■鶏卵・ブロイラー生産額の推移 (薩摩川内市)



■金属製出品出荷額の推移 (霧島市)



資料：統計さつまさんだーい (平成29年度)

資料：工業統計調査 (平成29年度)

下関北九州道路

新規

道路-14

しものせき きたきゆうしゆう

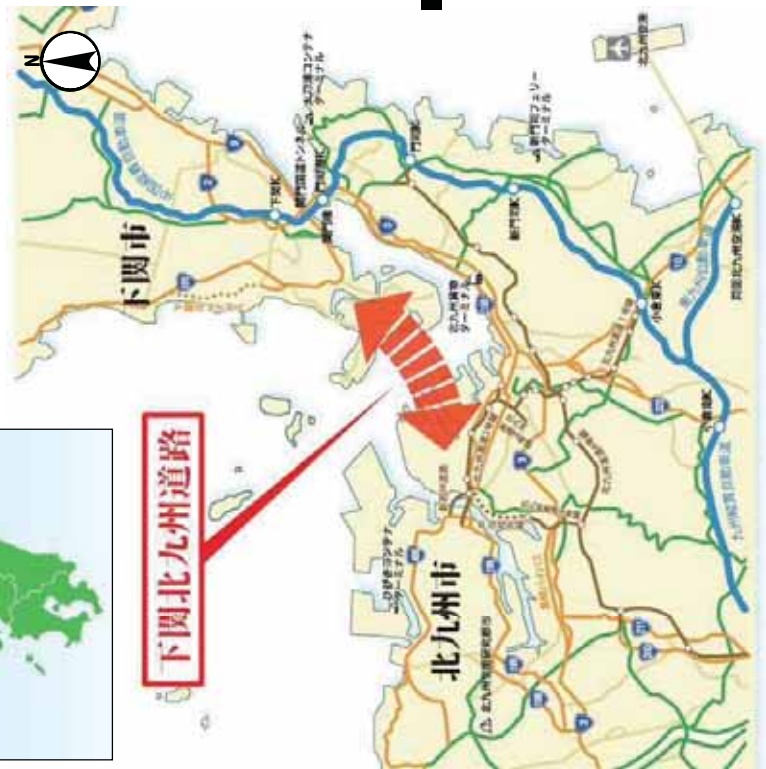
- 下関北九州道路は、北九州市、下関市の都心部を結び、関門地域における既存道路ネットワークの課題の解消や関門トンネル・関門橋の代替性の確保、さらには循環型ネットワーク形成による関門地域の一体的発展を目的として検討を進めていく道路。
- 平成31年度より、山口県及び福岡県と協力しつつ、直轄調査に着手

《位置図》



《当該区間の課題》

- 平成30年7月豪雨時には、本州と九州を渡る関門海峡に繋がる高速道路が最大4日間通行止めとなり、並行する国道等では大型車の交通量が最大約2.6倍に増加。渋滞により広域的な物資輸送に障害。



- 関門トンネルや関門橋が通行止めになると、周辺道路に渋滞が発生し、物流交通が阻害され、企業活動に影響。
※総重量44t級の大型コンテナ車が関門海峡を越えるルートは関門橋のみ

日付	原因	備考
H30.2.11~12	積雪	上下線 約11時間通行止め
H29.2.11	積雪	上下線 約8時間通行止め
H28.1.24~25	積雪	上下線 約38時間半通行止め
H27.8.25	台風	上下線 約14時間通行止め
H26.2.8	積雪	上下線 約4時間半通行止め



【引用】第1回下関北九州道路調査検討会(H29.5.30) 配布資料

▲ 関門橋の悪天候による通行止め状況(H25~H29年度)

▲ 関門橋通行止め時の渋滞状況(関門トンネル入口)

港湾・空港事業関係

下関港 国際クルーズ拠点整備事業(水深12m)【直轄】

■ 事業概要

- 我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された下関港において、港湾施設の整備に着手します。
- 平成31年度新規事業着手
- ◆平成31年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 平成11年の台風18号で発生した高潮により、背後地域が甚大な浸水被害を受けたことから、長府・壇ノ浦地区、山陽地区において、高潮対策として既設の護岸の改良や水門設置等の整備を行います。
- ◆平成31年度の事業内容：海岸保全施設(護岸(改良)等)の整備を実施します。



凡例 整備箇所

■ 事業概要

- 完成自動車等の輸送量増大、船舶大型化への対応及びトラックドライバー不足による長距離国内物流機能への対応を図るとともに、大規模地震発生時においても、長距離フェリーの国内海上輸送機能の維持のため整備を行います。
- ◆平成31年度の事業内容：岸壁、航路の整備を実施します。



博多港(アイランドシティ地区)国際海上コンテナターミナル整備事業(水深15m)【直轄】

■ 事業概要

- 海外トラフィックの回避・ダイレクト輸送等による物流効率化と国際競争力の強化を図るため、コンテナ貨物の需要の増大に対応したコンテナターミナル並びに港湾関連車両の円滑な物流動線を確保するため臨港道路の整備を行います。
- また、係留延長の不足により生じている滞船の解消を目的として岸壁の整備を行います。
- ◆ 平成31年度の事業内容：岸壁、泊地及び臨港道路の整備を実施します。



福岡空港整備事業【直轄】

■ 滑走路増設事業の事業概要

- 目的 : 慢性的に発生しているピーク時の航空機混雑や遅延解消に向けた福岡空港の抜本的な能力向上
- 供用開始予定日 : 平成37年3月31日 ※航空法第40条に基づく告示
- ◆ 平成31年度の事業内容 : 用地造成、滑走路新設、誘導路新設、エプロン新設等を実施します。



滑走路南端部付近の混雑状況

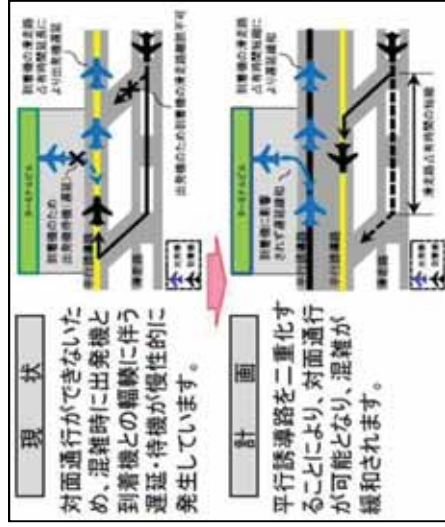


■ 国内線ターミナル地域再編整備等の事業概要

- 発着航空機の空港内での輻輳による慢性的な遅延・待機を緩和するため、国内線旅客ターミナル地域を再編し、平行誘導路の二重化を行います。
- ◆ 平成31年度の事業内容 : エプロンおよび誘導路の標識書換等を実施します。



誘導路の二重化



伊万里港(七ツ島地区)国際物流ターミナル整備事業(水深13m)【直轄】

港空-6

■ 事業概要

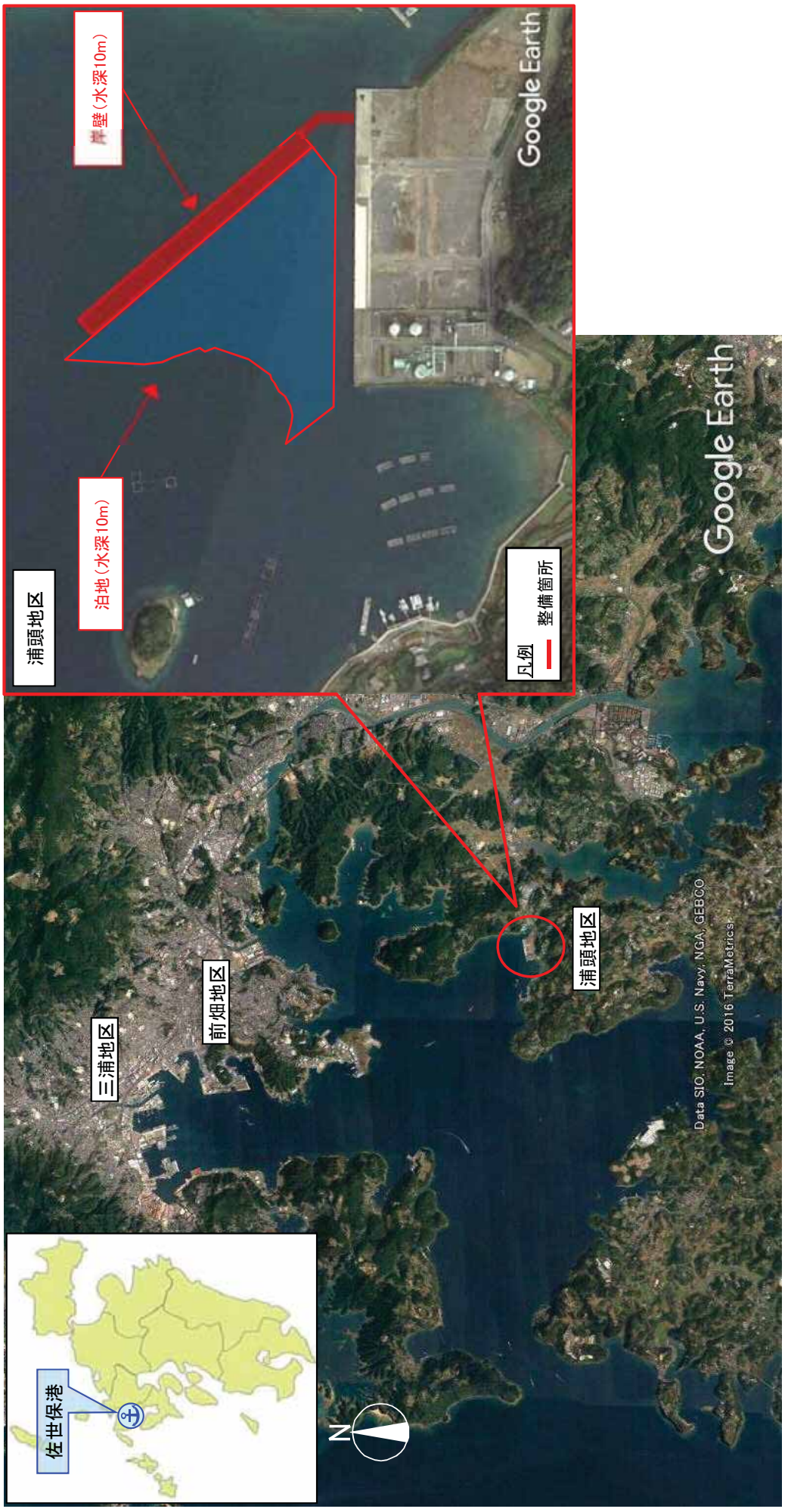
- コンテナ物流の機能を向上させるための物流ターミナルの整備とともに、港湾関係車両の円滑な物流動線を確保するための臨港道路の整備を行います。
- ◆平成31年度の事業内容：臨港道路の整備を実施します。



佐世保港国際クルーズ拠点整備事業(水深10m)【直轄】

■ 事業概要

- 我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された佐世保港において、港湾施設の整備を行います。
- 平成31年度事業完了予定
- ◆平成31年度の事業内容：岸壁及び泊地の整備を実施します。



長崎港(松が枝地区)事業化検証調査【直轄】

■ 調査概要

○長崎港へのクルーズ船寄港需要の増大に対応するため、新たなクルーズ船用岸壁整備の事業化に向けた調査を実施します。
(調査費 0.3億円)



八代港国際クルーズ拠点整備事業(水深10m)【直轄】

■ 事業概要

- 我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された八代港において、耐震機能を有した港湾施設の整備を行います。
- 平成31年度事業完了予定
- ◆平成31年度の事業内容：耐震強化岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

- 瀬戸内海及び有明・八代海において、船舶航行の安全確保と海域環境の保全を図るため、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。
- ◆平成31年度の事業内容：引き続き、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。



大分港(大在西地区)事業化検証調査【直轄】

■ 調査概要

○大分港でのRORO船貨物量の増大に早急に対応するため、新たなRORO船用岸壁整備の事業化に向けた調査を実施します。
(調査費 0.3億円)



大分港海岸直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 南海トラフ地震・津波の切迫性、過去、台風又来襲により浸水被害を受けたこと等から、津波・高潮対策として護岸(改良)等の整備を行います。
- ◆平成31年度の事業内容：海岸保全施設(護岸(改良))の整備を実施します。



凡例
— 整備箇所



①白浜地区 国際物流ターミナル整備事業(水深10m)

■ 事業概要

○原木の輸出需要が増加する中、原木の効率的かつ経済的な輸出入を可能とし、木材産業の国際競争力を強化すると共に、港内のふ頭再編を進め細島港の利用促進を図ります。

○平成31年度新規着工

◆平成31年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。

②白浜地区 津波防波堤整備事業

■ 事業概要

○南海トラフ地震等の大規模地震・津波対策を実施します。

◆平成31年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。



油津港(東地区)国際物流ターミナル整備事業(水深12m等)【補助】

港空-14

■ 事業概要

- 大規模地震発生した場合、油津港背後の宮崎県南地域の緊急物資輸送の拠点として、耐震岸壁を整備します。
- ◆平成31年度の事業内容：耐震強化岸壁の整備を実施します。



宮崎空港整備事業【直轄】

港空-15

■ 宮崎空港整備事業の概要

- 大規模地震時の防災拠点空港としての機能確保及び早期回復のための整備を行います。
- 航空機のオーバーランなどの際にも人命を守り、機体の損傷を最小限とするために必要な滑走路端安全区域の整備を行います。
- 旅客の快適性・利便性向上のため、バスルーフの整備を行います。
- ◆ 平成31年度の事業内容：エプロンの耐震対策、滑走路端安全区域の調査・設計、バスルーフ新設等を実施します。



鹿兒島港国際クルーズ拠点整備事業(水深10m)【直轄】

港空-16

■ 事業概要

○我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された鹿兒島港において、港湾施設の整備を行います。

◆平成31年度の事業内容：岸壁及び航路・泊地の整備を実施します。



志布志港における港湾整備事業【直轄】

①新若浜地区 国際物流ターミナル整備事業（水深14m）

■ 事業概要

○貨物増加及び貨物船の大型化に対応し、係留延長の不足により生じている滞船の解消を目的として岸壁の延伸を行います。

◆平成31年度の事業内容：岸壁及び防波堤の整備を実施します。

②新若浜地区 ふ頭再編改良事業（水深14m）

■ 事業概要

○南九州地方の畜産業を支える穀物の輸入・移出拠点として、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するための整備を行います。

◆平成31年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。

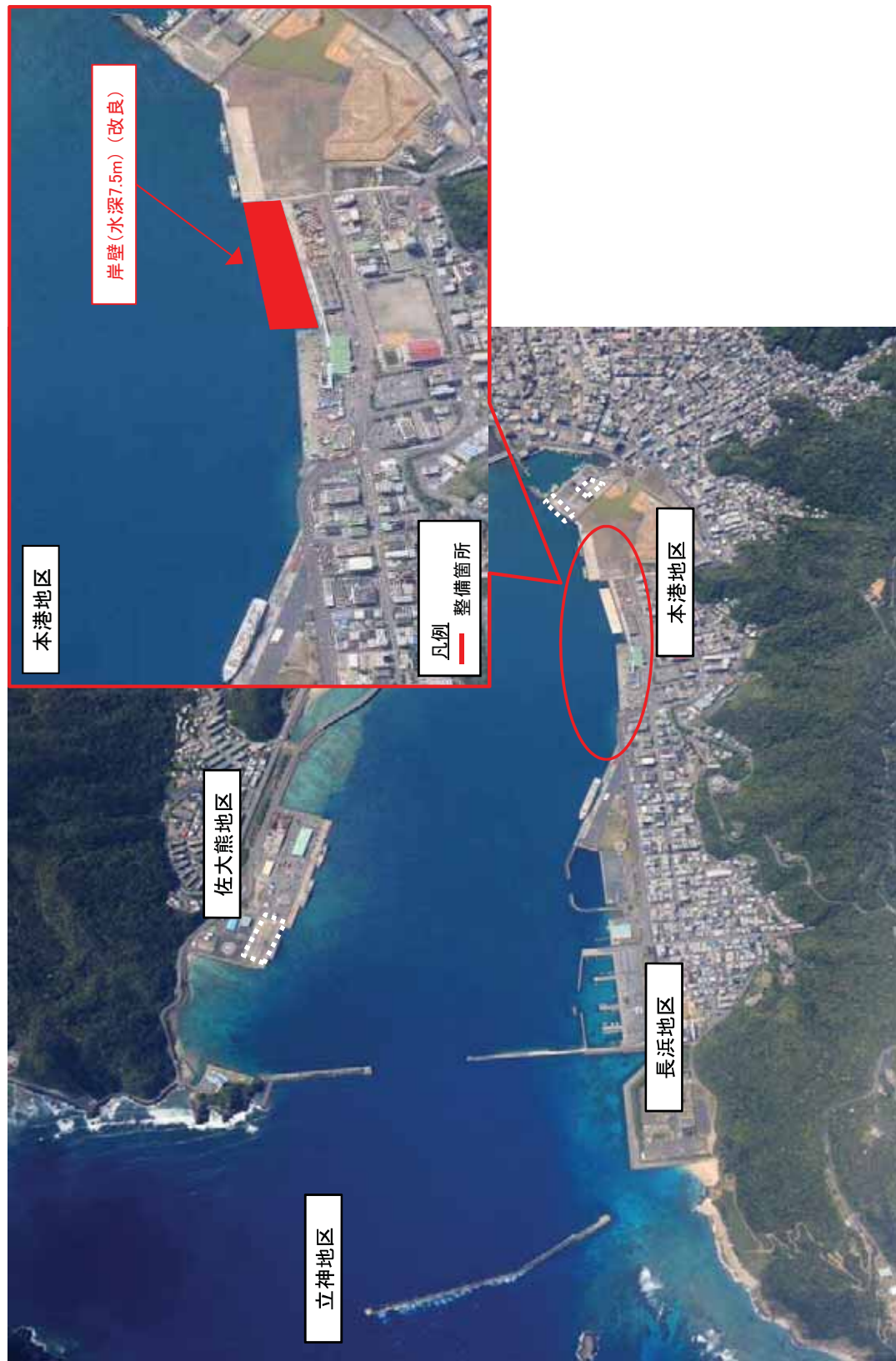
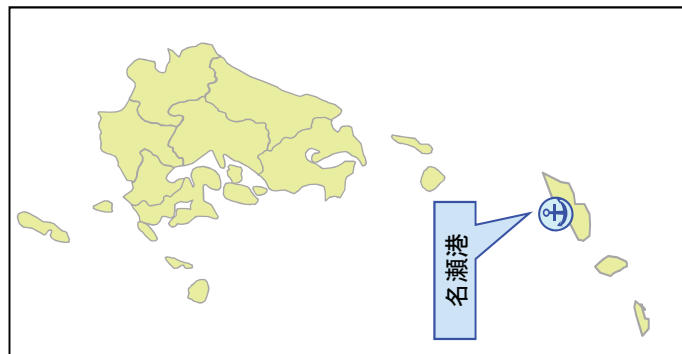


名瀬港予防保全事業(水深7.5m)【直轄】

港空-18

■ 事業概要

- 既存係留施設の老朽化対策のため、係留施設の改良を実施します。
- ◆平成31年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



指宿港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

■ 事業概要

- 砂浜の著しい侵食および既設護岸の老朽化により、台風時の高波・高潮に伴う背後地域の浸水被害や背後道路の陥没等が発生していることから、背後地域の防護のため、侵食対策として離岸堤(改良)、養浜等の整備を行います。
- ◆平成31年度の事業内容：海岸保全施設(離岸堤(改良)等)の整備を実施します。



都市・住宅事業関係

都市公園事業【直轄】(海の中道海浜公園)

都住一1

■北部九州の広域的レクリエーション需要に対応した整備

○本公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要に対応するために整備を進めている国営公園。

○現在まで約298haが供用中。

○引き続き、森の池の園路広場等整備や玄界灘海浜部の敷地造成等整備等を行うことで、レクリエーション需要への対応の充実や環境学習の場の提供を図る。



■災害公営住宅整備事業

- 災害により住宅を失い、自ら住宅を確保することが困難な方の居住の安定確保を図るため、地方公共団体による災害公営住宅の整備を支援。
- 熊本地震に伴う整備予定数は1,717戸（70団地）。平成31年度内にすべて完成予定（平成30年度末時点で496戸（25団地）が完了）。



熊本県熊本市 白藤団地



熊本県益城町 下辻地区

官庁宮繕事業関係

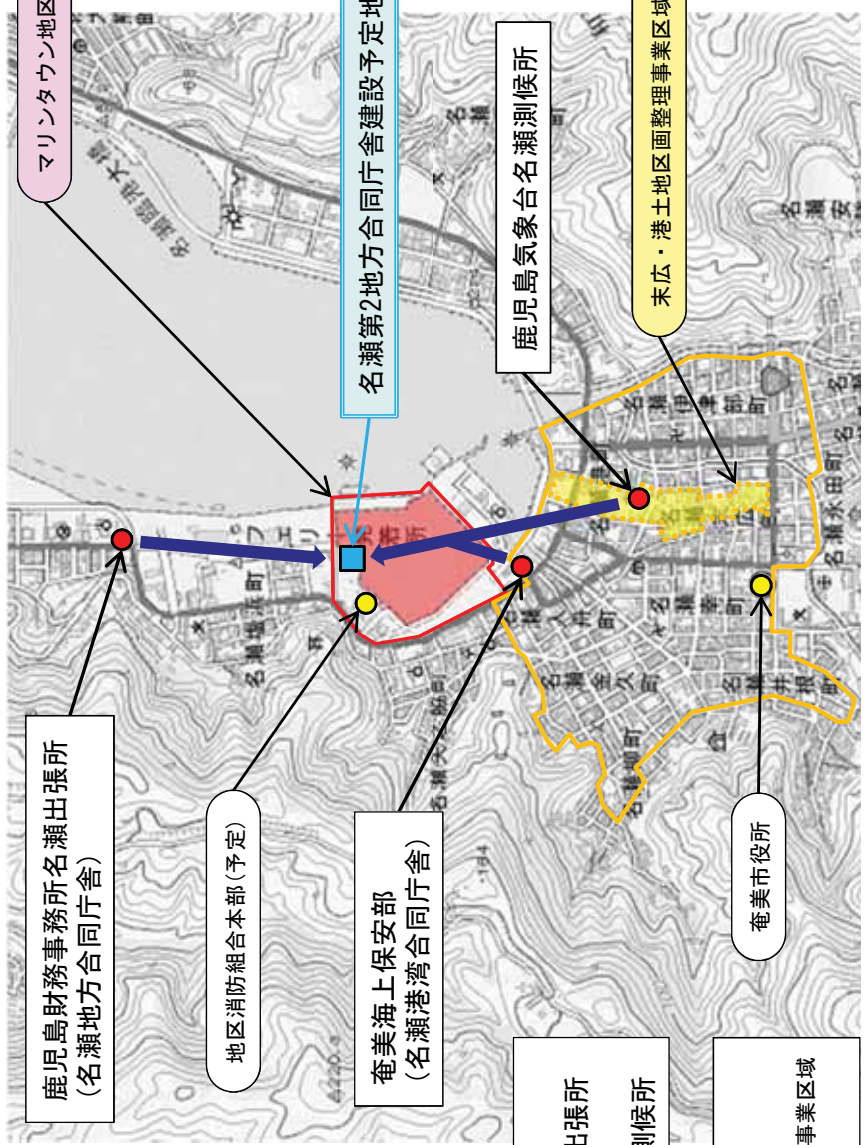
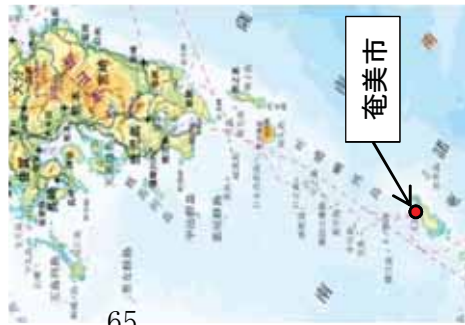
名瀬第2地方合同庁舎整備事業【直轄】

営繕-1

■ 事業概要

本事業は、現庁舎の耐震性能不足、老朽化による不具合及び狭隘の解消を目的として、国の防災拠点である海上保安部、測候所及び財務事務所出張所を集約した庁舎を整備するものである。さらに、隣接する地区消防組合本部と連携することで地域防災の機能が強化されるほか、測候所が移転することにより密集市街地内の道路の拡幅やバスターミナル等の整備が実現するなど、庁舎の整備をとおして、まちづくりへの貢献を図るものである。

- 場所 鹿児島県奄美市
- 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上5階 延べ面積3,393㎡
- 平成31年度の事業内容 敷地調査、設計



入居官署
 鹿児島財務事務所名瀬出張所
 奄美海上保安部
 鹿児島地方気象台名瀬測候所

マリントン地区
 埋立範囲
 未広・港土地区画整理事業区域
 中心市街地区域

鹿児島第3地方合同庁舎整備事業【直轄】

営繕-2

■ 事業概要

鹿児島法務総合庁舎及び鹿児島地方検察庁の耐震性能不足・老朽化による不具合解消を目的とし、災害応急対策活動に必要な機能を確保した国の防災拠点としての役割を果たすとともに、鹿児島島城(鶴丸城)の御楼門の周辺整備と連携することによって観光振興やまちづくりに貢献し、「歴史と文化の道」の景観に配慮した庁舎を整備するものである。

- 場所 鹿児島県鹿児島市
- 構造・規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階 延べ面積11,835.82㎡
- 平成31年度の事業内容 工事実施 ※国債(五箇年)の二箇年目

入居官署

鹿児島地方検察庁・区検察庁
鹿児島地方検察局
鹿児島保護観察所
鹿児島財務事務所



ポケットパークからの御楼門の撮影イメージ



歴史と文化の道に面するエントランスモジュール

